

福井大学医学部広報誌

くすりゆう



No.86

APRIL / 2023



国立大学法人

福井大学

愛と医術で 人と社会を健やかに

With Love and Medicine,
Making People and Society Sound

真理を探究する知への愛

それは、古代ギリシャの哲学者プラトンや医学の父ヒポクラテスが最も信頼を寄せた愛、すなわち、自分自身の「無知」を自覚し、つねに真理の側へと身を置き、それを不断に求め続けることを自らに課す、極めて厳しい愛です。私たちは、最新の医学・看護学知識や技術を学び、修練すると共に、次世代の医学・看護学を開拓する研究を推進します。

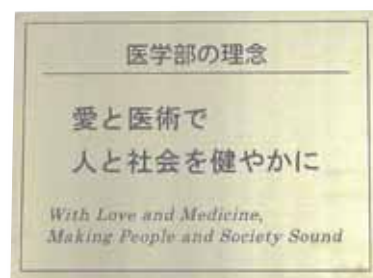
人命を尊重し人間に共感する人への愛

それは、病に臥しているようが無かるうが、日々の生活を営む人々のために自らの知識と知恵を捧げようと志す、徹底した無我の愛です。私たちはその具体的な姿を、福井藩蘭方医、笠原良策（白翁）（1809-1880）に見出します。笠原は、幕末まで死病として恐れられた天然痘の流行を食い止めるため、既存の医学や因習に囚われることなく、常に最先端の医学を探究し続けた「知への愛」の実践者であると同時に、自らの命を賭して種痘の普及と実施に尽力し、人と社会の健康に一生を捧げた人物に他なりません。私たちは、旧福井医科大学学歌に謳われた“杏林愛に芳しき”医療従事者や研究者を育成、輩出し、人と社会を健やかにする事に貢献します。

医学部理念を掲示しました

医学部理念は、2016年に医学部教職員、学生及び卒業生等から意見を募り、2017年4月、医学部理念「愛と医術で人と社会を健やかに」と制定しました。「理念」には「真理を探究する知への愛」と「人命を尊重し人間に共感する人への愛」の二重の意味が包含され、福井県及び福井大学医学部（前身の福井医科大学）の歴史を踏まえたものです。

講義棟玄関の合併講義室側の壁と、看護学科棟2階ラウンジ掲示板上方に、医学部理念を掲示しました。



もくじ CONTENTS >>>

寄稿

- | | | | |
|---|--------------------------|-----------|-------|
| 2 | ご入学を祝して | 福井大学長 | 上田 孝典 |
| 3 | 歓迎の言葉 ～withコロナの大学生活に向けて～ | 医学部長・医学科長 | 藤枝 重治 |
| 4 | 新型コロナウイルス禍を乗り越え充実した学生生活を | 医学部附属病院長 | 大嶋 勇成 |
| 5 | 楽しくてたまらない、福井大学での学び | 看護学科長 | 四谷 淳子 |

特集

- | | | | |
|----|--|-------------|------|
| 6 | 第42回 晩祭「compass」 | | |
| 9 | 総合診療・総合内科センター (Global General Good Doctor: GGGセンター) 開設
「日本全国の患者さんに寄り添う臨床能力の高い医師を養成」 | 地域医療推進講座 教授 | 山村 修 |
| 10 | 国家試験合格状況一覧 | | |
| 11 | 保健師・助産師・看護師国家試験受験状況一覧 | | |
| 12 | 先輩学生からの応援メッセージ | | |

新任教員紹介

- 13 兵頭 秀樹／寺田 直樹／辻川 哲也／佐藤 大介／有島 英孝／大谷 昌弘／松木 悠佳
品川 明子／多賀 峰克／福井 伸哉／金山 ひとみ／松村 健大／野上 宗伸

新入生のみなさんへ

- 18 学生支援体制について
20 医学図書館へようこそ♪
22 語学センターのご案内
24 福井大学学生ポータルと提出書類について／医学部生として知っておくべきこと

健康・相談

- 25 学生総合相談室のご案内
26 キャンパス・ハラスメント防止のために
27 令和5年度 学生定期健康診断等日程表
28 健康相談とカウンセリング
29 イッキ飲み、しない！させない！社会のルール ほか
30 こころの健康について、考えてみませんか

トピックス

- 31 令和4年度学長表彰、医学部優秀学生表彰／令和4年度卒業生からの寄贈品
32 クレムソン大学との学生交流
34 北陸自動車道総合防災訓練／海外渡航報告

課外活動

- 35 部活動・サークル紹介

行事

- 45 令和5年度 医学部授業日程
46 寄附のお願い

〈表紙の写真〉
第42回晩祭「compass」

〈裏表紙の写真〉
「GGGセンター長 林 寛之先生の
心電計講義の様子」

ご入学を祝して

福井大学長 うえだ たかのり 上田 孝典



新入学生の皆さん、福井大学への御入学、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。皆さんが、これから6ないし4年を過ごす本学には、その指針としての理念「格致によりて人と社会の未来を拓く」、2つのビジョン「世界に通じる地方総合大学」「社会から頼りにされる、活力ある大学」があります。これらは、簡潔・明解で、容易に暗記できるサイズにしています。是非、利用してください。

昔からの優れた大学のイメージである象牙の塔にあって、独自に優れた成果を挙げる教育研究者というスタイルを脱却し、もっと外向きのベクトルを重視して、学外にあって、大学に関心を持ち、支援して頂いているステークホルダーと言われる人との交流を深め、その様な交流の場で得た知的、人間的刺激も教育、研究の糧として前進してゆくことが、これからの大学には求められています。また、今や皆さんは国際化のうねりの中に身を置いており、学生とはいえ自分の大学についてプレゼンする機会があることでしょう。この時に、理念、ビジョンを理解して、そこから論じてゆくのはまとまった考えを伝える大変いい方法です。そのためには本学の紹介誌の国際版もゲットすることをおすすめします。

さて、今年もコロナ禍では予想を超えた感染拡大を示しています（本原稿は、1月末の共通テスト追試験の頃書した）。新型コロナウイルスの変幻自在な変異性のため、初期の非常に毒性が高い高

死亡率のウイルスは、毒性はさほど強くなく死亡率も高くないが、感染性の強いウイルスに姿を変えています。この結果、5月には、五類の感染症に分類が変わり、いわば普通の風邪に近い扱いとなりますが、ウイルスが今後どのような変異を来すかは不明であり、ワクチン接種を含め、今までの感染防御法を徹底しての、注意深い対応が必要です。制限緩和にひた走る国の方針を見て、思い出すことがあります。私は血液内科の出身です。現役バリバリの時、血液がん患者さんには、感染予防のため無菌室での徹底した無菌医療を目指してきました。しかしその後の検討で、腸内の腸内細菌等はいくら頑張っても完全に除去できず、寧ろ除去すべきでない微生物の存在も明らかになりました。その後は、一転して無菌室は何処まで、無菌対応を緩和できるかの研究、実践がなされ、色々の試行錯誤を経て、現在の患者、医療者共に比較的使いやすい無菌室となっています。コロナについても科学的根拠に基づいた実践を、我々医療者は積み重ねる必要があります。

さて、我々は4学部からなる総合大学ですが、キャンパスも別々で、皆さんの全学的教育については必ずしも円滑でない部分もありますが、4学部の相互交流による刺激は重要と考えています。今年度は2件、国に申請した4学部で取り組む概算要求が認められました。一つは嶺北に比し兎角遅れがちな嶺南地域の活性化を目指す「嶺南プロジェクト」と呼ばれるもので、もう一つは、キャンパスと地域

のカーボンニュートラルの充実化を目指すものです。今計画が進みつつありますが、興味ある方は、是非名乗りをあげてください。

ところで、皆さんは、受験生の時代を漸く卒業して、色々な計画を立てていることでしょうか。先輩などから語り継がれていることの中で、私もそう思うのは、大学では生涯の友に巡り会えることです。また在学中に社会勉強・バイト、部活、本格的読書等々もいいと思います。何もせずに過ごすことが重要な人もいます。いずれも可ですが、大変重要なのは、時間を如何に有効に使うかです。何の目的であれ、何もしないための時間でも、使った時間の満足度が高ければ、自分を評価してあげてください。

結びにいつも、学長室は皆さんのためにも開かれていてと申し上げるのですが、来訪率は高くありません。しかし今年も楽しみにお待ちしております。

福井大学長 うえだ たかのり 上田 孝典

1949年生まれ。京都大学医学部卒。内科医。1984～1986年、米国ノースカロライナ州立大学薬理学教室研究員。1995年、福井医科大学内科学（1）講座教授。2013年、福井大学理事・副学長（企画戦略担当）。2019年4月より福井大学長。

歓迎の言葉 ～withコロナの大学生活に向けて～

医学部長・医学科長 ふじ えだ しげ はる 藤枝 重治



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。いよいよ大学生活が始まります。ワクチンの普及でCOVID-19の対応も5月8日から変わります。2類感染症から5類感染症になり、これまでのコロナ禍での制限もかなり解消されると思います。この3年間正常な大学生活を送ってこれなかった先輩と一緒に3年前のように普通に大学生活を楽しんで欲しいと思います。コロナ禍によってオンライン・オンデマンド授業は進歩しました。本年も対面授業が基本ですが、オンデマンド授業は残しますので、復習や体調を崩して休んだ時のために利用して欲しいと思います。

人生の中で、学生時代の友人は、一生の友です。何の利害関係もなく、何時会っても学生時代に戻れます。とりわけ時間を自由に使える大学での友人は、皆さんの人生の宝です。人生、恋愛、仕事、勉強、すべてにおいて毎日語り合っていて欲しいと思います。

さて医師・看護師・保健師などの医療人に就く皆さんに必要なのは、幅広い豊かな人間的素養です。患者さんの生活環境、人生経験、物事の考え方をほとんど知らない段階で、診断した病気について説明し治療を相談しなければなりません。すなわち「こちらがこの様に言ったら、相手はどの様に感じるのか」と推測できないといけません。「無礼な医師だ」「人を

想いやれない医療者だ」とか聞いたことはないですか？皆さんは決してそのようなことは言われたくないと思います。そうならないためには、読書が最も有効なのです。世の中には様々な価値観、思考過程が存在します。読書によってそれらを知識として知ることができるのです。恋愛小説、推理小説、医学小説、時には哲学、芸術解説書、どのような本でも構いません。読書によって、人は謙虚に作者の価値観や知識を知り、「教養」、「想像性」、「洞察力」が身に付けられます。それでいて知的好奇心を高め、高度の専門能力を有することができる基礎を作ります。多くの価値観を知っている医療者が、複数の方法で治療を説明でき、ベストの結果に結び付けられるのです。最初の数冊の成功体験が読書の継続を生みます。気力旺盛で高い志を持つ今こそ、まず1冊読みましょう。

次に様々な芸術に触れてください。医療者になると音楽、絵画、書道、茶道、華道、そのほか様々なものに、大きな力があり、患者さんの生きる力になることを知ります。もちろん自分も癒されます。岡倉天心の「茶の本」では、「花はわれらの不断の友である。花がなくてどうして生きて行かれよう」とも書かれています。学生時代に、もし素敵とを感じる芸術・美術を発見したならば、それほど素晴らしいことはありません。一生あなたに潤いを与えて

くるとともに、患者さんを勇気付けることが可能となります。

医学を学ぶ最初の関門は、解剖学です。本気で勉強する必要があります。本気で勉強することで、学力に加え、論理的な思考、問題を見つける力、完遂する力を養えます。この解剖学が1年生から始まります。最初が肝心です。ここをスムーズに乗り越えれば、その後も大丈夫だと思います。皆さんの脳では、膨大な情報処理が行われています。現在教育界では、トランスフォーメーション(DX)化が叫ばれ、すぐに使用できるように情報を並び替え、予想される質問にすぐに回答できるように整理しようと多くの時間が割かれ、これらを繰り返し学習した人工知能(AI: artificial intelligence)に過剰な期待がかけられています。一方皆さんの脳には、素晴らしい知能が存在し、一瞬のうちにこなしてしまいます。しかしインプットが絶対に必要です。福井大学医学部では「真理を探究する知への愛」として自分自身の無知を自覚して、真理(知識)を獲得する努力を惜しまず、「人命を尊重し人間に共感する人」になる医師を育てようとしています。皆さん、期待しています。一緒に頑張りましょう。

新型コロナウイルス禍を乗り越え 充実した学生生活を

医学部附属病院長 おおしま ゆう せい
大嶋 勇成



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

2019年に武漢から始まった新型コロナウイルス感染症のパンデミックも4年目となり、ようやく、2類感染症としての様々な制限が解除されて、皆さんが学生生活を始める頃には、コロナ前の生活が可能になってきているでしょう。ただ、コロナ感染症が5類感染症扱いとなっても新型コロナウイルスが急に消失する訳ではないことを忘れないで下さい。

さて、新型コロナウイルス禍により、リモートでのWeb講義やeラーニングを経験する機会があったことと思います。これらは、対面式授業に比べ、自宅でも参加でき、時間の自由が利き、繰り返し視聴できれば理解が深まるといった利点はありますが、場の雰囲気を感じる事が困難で議論が盛り上がりにくく、一方通行になりがちです。何よりも一人で過ごす時間が増え、講義の合間時間を利用しての仲間との交流の機会が減少するといった問題があります。将来、皆さんは医療従事者として働く方がほとんどだと思いますが、患者の診療は、チーム医療として医師、看護師だけでなく、薬剤師やソーシャルワーカーなど他職種と協働で行うのが当たり前となって

います。医療の現場では、チーム内でのコミュニケーション不足が医療事故につながる場合があります。将来、皆さんが、医療チームの一員として活躍していただくためにも、授業に積極的に参加し、課外活動等でもいろいろな考え方、意見をもつ方と接し、コミュニケーション能力を高めて下さい。

附属病院は、「最新・最適な医療を安心と信頼のもとで」を理念としています。この理念の中の最適には、世界医師会が出したリスボン宣言にある患者の意志決定権に沿った医療の推進のため、単に最先端の医療だけでなく患者および家族の思いを反映した選択可能な医療を推進するという意味が込められています。患者やその家族の置かれた状況を理解し、共感し、患者および家族の思いを理解することは簡単ではありません。しかし、臨床実習が始まるまでに、新型コロナウイルス禍による行動制限でこれまで経験することが出来なかった事にチャレンジし、多様な価値観の理解につながる経験を積んでいただければと願っています。

最後に、医療機関を受診する患者の中には、新型コロナウイルス感染が重篤化しやすい方や、新型コロナウイルスに感染すると元の病気の治

療を中断せざる得なくなる方がいます。そのため、しばらくは医療機関ではゼロ・コロナが求められるでしょう。新型コロナウイルス感染症が5類感染症扱いとなった場合に医療現場がどうなるかは不確定要素が多いため、新型コロナウイルス感染対策が時々刻々と変更される可能性があります。松岡キャンパスには附属病院があることから、医学部生として将来医療従事者となる自覚を持って、その時々で求められる新型コロナウイルス感染予防対策を守った上で、充実した学生生活を送ってください。

楽しくてたまらない、 福井大学での学び

看護学科長 四谷 淳子



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

コロナ禍によって、高等学校あるいはその他の場所で、勉強だけに止まらず、生活全体にわたって多くの制約や辛抱を強いられてきたと思います。しかし、私たちはコロナ禍で生き抜くノウハウもたくさん獲得しました。また、この5月には2類から5類へと移行され、コロナ禍からの脱出の大きな一歩として社会が変わり始めています。私は、皆さんに次の5つのことを考えてこれからの大学生活を楽しんで欲しいと考えています。

1つ目は、夢を忘れないこと。皆さんは看護師、保健師、助産師になりたいと思い、本学に入学されたと思います。これからは、さらにどんな看護師、保健師、助産師になるかという夢を膨らませてください。患者さんにしっかりと寄り添える看護師になりたい、AIやビッグデータを活用できる保健師になりたい、少子化をストップさせられるような助産師になりたい、などなど。未来の自分の姿をイメージする、未来の自分から今をみることは、どうしたらその夢に近づけるかを考えさせてくれます。

2つ目は、頑張りすぎないこと。誤解を恐れずに言えば、勉強、勉強と大学での教育課程に埋もれてしまうのではなく、自分の心の成長にタップ

リと時間を使って下さい。知識や技術は日々刷新されて、その実践は限りなく作業レベルに収束します。大学で学ぶべきことは、これからどのような知識と技術が必要なのかを問い続ける力です。人生100年時代を生きてゆくためには、従来の考え方に縛られず、柔軟な発想を持ち多様な生き方をすることが求められます。その基盤を身につける場所が大学です。そのためには皆さんの瑞々しい豊かな人間性が一番大事だと考えます。

3つ目は、思ったことを口に出すこと。どちらかと言えば、聞く側になるより自分が情報発信できるようにしたら良いですね。これは、自分の考えを喧伝するというよりも、さらに広い視野からその考えを熟成させるためです。たった一人の考えには限界があります。今の科学は多分野融合で力を合わせて進めることが重要です。まず自分が口火を切るとは、研究成果を世に問うときと同じです。

4つ目は、友達を大事にすること。学生時代は生涯の友を得る絶好のチャンスです。学部・学科、大学を超えて、人との出会いと触れ合いを大切にして下さい。それらは、皆さんの財産となります。100年を生きる人生の中で、この大学生時代に築いたネットワークが大きな影響を与えることでしょう。学問領域や人種を超え

た、様々な交流から、皆さんのアイデアが拡がり、能力が高まることでしょう。その仲間との交流が、皆さんが危機に陥った時に、救いとなるはずですよ。

5つ目は、まずは幸せになりましょう。自らが幸せな人ほど、人を幸せに導く力があります。幸せになるには、夢や目標に向かって行動し、自己実現をはかっていく中で幸せを感じてください。辛いことがあっても何とかできるとポジティブに考え、自分の好きなことや得意なことを突き詰め、ありのままの自分を大切にしてください。そして、周りの人とのつながりの中で「ありがとう」の感謝の心を忘れずにいましょう。

実はこれらは、長年、オーストラリアで緩和ケアに携わってきた看護師さんが、人生の最後に多くの人が後悔することを記した5項目に関連するものです(「死ぬ瞬間の5つの後悔」ブローニウエア(著)、2012)。皆さん自身のためにも、また将来、皆さんがケアする患者さんのためにも、後悔しないようにと纏めてみました。折に触れて考えてみてください。ブローニウエアは、最後に「歯車になるな」ともアドバイスしています。健康科学のプロフェッショナルとして、人々の健康と幸せのプロデューサーを目指して大学での学びを仲間とともに楽しんで下さい。

特集 1

第42回 暁祭「compass」

令和4年10月10日（月・祝日）開催

※学年は、暁祭開催時の学年です。



暁祭実行委員長

—0からのスタート—

たに もと りょうすけ
医学科3年 谷本 遼介

コロナ禍でスタートした僕たち3回生の大学生活は、入学式中止、対面授業禁止、部活動禁止とさまざまな制約を伴いました。人と触れ合う機会が減り、本来であれば作れたはずの思い出や青春の一部が失われてきました。初めて遭遇するこの非常事態に皆、やるせない思いや悔しい思い、孤独感を抱いていたと思います。

そんな個の力だけではどうにもならない状況の中で、暁祭という、かつては当たり前にあった祭典が3年ぶりに帰ってきました。

しかしながらコロナ禍である以上自由に開放的に楽しむわけにはいかず、様々な制約の中で工夫を凝らし、活路を見出していくという形を目指しました。

僕たち実行委員は、暁祭の復活を通して、このような難しい状況に置かれても、それを言い訳にすることなく努力することの大切さを学生の皆さんにお伝えできればと考え、開催にこだわってやってきました。

ひとえに復活といっても運営どころか、参加すらしたことのないものを0から作り上げるというのは簡単な道のりではありませんでした。暁祭への興味も人それぞれで盛り上がるのか不安に思う日々も続きました。しかし SNS を有効活用したりパンフレットのデザインコンテストを行ったり様々な工夫を凝らしたことで日に日に学生の理解を得られ、当日は大いに盛り上がった「大成功な」学園祭だったと手ごたえを感じています。

開催直前にもコロナの感染拡大によって縮小開催を余儀なくされ、さらに当日の大雨によってステージを変更するなど数多の困難がありましたが、それを乗り越えた先に見えた成功という光はこれからの僕の人生の礎になることでしょう。

コロナ禍という「荒波」の中の航海で正しい道をゆくには、正しい方角を指し示す羅針盤「compass」が必要です。そんな「compass」が少しでも with コロナの大学生活を送る我々学生の道しるべになっていれば幸いです。

最後になりましたが、開催にご理解いただきました藤枝医学部長をはじめとする医学部の先生方、学務課の職員の皆さん、その他ご協力くださった学校関係者の方々に厚く御礼申し上げます。そして、暁祭の運営に尽力していただいたすべての学生スタッフに感謝いたします。ありがとうございました。



晩祭副委員長

いいた せい な
医学科3年 生田 聖奈

今思えば晩祭の実行委員選定、引継ぎ、業者や役所との打ち合わせ、準備から当日に辿り着くまでの日々は怒涛のスピードでした。晩祭の様々なステージ企画、模擬店や当日の様子はたくさんの方が既にご存じかと思うので、本投稿では実際の運営での裏側をお伝えさせて頂ければと思います。まずは何と言ってもコロナの影響です。皆様に開催決定の通知をInstagramにて正式にお知らせ出来たのが9月16日で当日まで一か月を切った段階となりました。感染の波が誰にも分からない中、ステージや音響等の備品が間に合うギリギリのタイミングで大学側と話し合った結果でした。次は苦労した芸能人の決定の経緯についてです。通常、こういった芸能人の予定は約半年前には仮決定し、前金を払わなければなりません。これもコロナの影響によって、晩祭の開催正式決定前に芸能人の承諾のGOサインを出すことが出来ず、また、開催が決定した時には既に有名芸能人の予定はほぼ埋まっている状況でした。しかし、情報のアンテナを張り続け、諦める事なく、正に最後の最後に頂いた情報でロッチさんをお招きする事が出来ました。多額のコストがかかる芸能人の招待は晩祭の一番の決断の山場だったと思います。

最後に思い返してみると、今回の晩祭は全体を通して、判断や決断を迫られる事が多く、学生である自分たちにとっては良い経験となりました。こう言った伝統が来年以降も末永く続くことを祈っています。

企画副部門長・パンフレット担当

いしだ りょうぞう
医学科3年 石田 凌三

「この代でやらなければもうなくなるかもな。」

そんな話を後の実行委員長谷本としたのは、2年の冬(たしか)。

我々の学年(令和2年入学)は、入学のタイミングでコロナ禍が始まり、従来の大学行事をまともに経験することはできませんでした。当然、晩祭も例外ではありません。

晩祭の実行委員は、例年医学科3年。自分たちが3年になるタイミングは、同時に最後に晩祭実行委員を経験した代が6年となる最後のチャンス。

いざ晩祭を実施するとなると6年生に3年前の記憶を辿ってもらいつつ、ましてや運営どころか晩祭そのものを経験していない1～3年生とともにほとんどゼロから作らなければなりません。

それだけでなく、まだコロナの感染が完全には収まってはいない中で、医学部キャンパス内で大学行事を開催するというのも簡単な決断ではなく、また感染対策を考えた晩祭そのものの見直しも必要とするものでした。

そんな困難だらけの中、実行委員長が立てたスローガンは「compass」。まさに右も左もわからない状況の中今年晩祭を実行すること、それは来年以降の晩祭に進むべき方向を大きく提示することになります。やはり大学生活にとって恒例行事があるのとないうのは、充実度は違うはず。それはコロナ禍を経験している我々の学年だからこそ言えます。みんな辛い思いをしてきたからこそ、この学年(1、2年生も高校時から行事ができなかった人もいる)は晩祭を実行できたのだと思います。

開催日が近づく中、開催是非の判断にあたっては、医学部長を始め、多くの先生方がなるべく開催ができるようにと協力的に意見してくださいました。学務課の方々にも丁寧に対応していただきました。本部以外の3年生も実行委員として我々の拙いお願い事を快く受け入れ、準備をしてくれました。

1、2年生も広告を取りに遠くまで足を運んでくれ、晩祭に不可欠な模擬店を素晴らしいものにしてくれました。

福井大学全体からの協力、そして多くの地元のお店・企業さんからのご支援など、本当に多くの人に支えていただきました。この場を借りて今一度感謝申し上げます。

そして、だいぶ省略しますが(笑)、晩祭は大成功をおさめることができました。(お笑いライブに出演していただいた「ちゃんびおんず」さんが某正月ネタ番組で優勝したことも含む) 苦しい状況のなか、なんとか皆さんの力を借りて、来年以降の「compass」を示すことができたと思います。来年以降もずっと晩祭が学年の垣根をこえて楽しめる場であり続けていくことを望んでいます。



内部展示部門長・Tシャツ担当

うまだ れな
医学科3年 馬田 玲奈

ーTシャツデザインに込めた思いー

3年ぶりの暁祭開催に伴い、公式Tシャツを作成しました。たくさんの学生の皆さん、学務課をはじめとする大学関係者の方々に購入していただきましたこと、心より感謝申し上げます。

今年度の暁祭Tシャツは、正面左胸に今年の暁祭のテーマ「compass」の文字が入ったロゴ、背面に福井大学の頭文字「F」をデザインしました。「F」の形は、福井大学の「compass」に込めた実行委員の熱い想いを英訳したフレーズをデザインしました。出来るだけ購入してくださる方々のニーズにお応えできるよう、配色は7パターン、素材も2パターンを用意しました。

暁祭当日の会場は、7色のTシャツがとても色鮮やかでした。また、皆さんの、暁祭を成功させたいという思いがひとつになったような感じが伝わってきました。Tシャツ作成に携わることができたことを嬉しく感じました。

そして、3年ぶりの学祭は、テーマの「compass」のとおり、自分たちの進むべき方向を明るく照らしてくれた一歩となりました。皆さまのご協力に感謝いたします。本当にありがとうございました。



パンフレットデザイン作成者

みのうら たかひこ
医学科5年 箕浦 高彦

コロナが流行して以来、人が集まることが禁止され学校生活から急に人間が消えたイメージがあったので、その様子を学園祭で使う道具のみを敢えて無造作に配置して表したつもりです。

ただ、そんな中でも3年ぶりに暁祭を開催できることをお聞きし、手前側から出ている明るい光の方向に今回のテーマであるコンパスの針を向けました。

私自身は実習生の立場である為、暁祭当日に参加することは出来ませんでした。久しぶりの学園祭で、準備等で大変な部分もあったかも知れませんが、明るく無限大に広がる未来に向けて皆さんが精一杯楽しんでくれたことを嬉しく思っております。



ポスターデザイン作成者

みやざわ みのり
医学科6年 宮澤 美里

コロナの影響で、部活や飲み会など、大学生としての楽しみが制限されることも多く、悔しい思いをすることが多い学生生活を過ごされていると思います。人生にはコロナの様に乗り越えていくべき困難や辛い事もあれば、楽しいことや面白いことも沢山あります。そういった山あり谷ありの人生を波の柄や濃淡で表現し、同じ時代同じ船(福井大学)に乗り合わせたみんなで、一つの方向に向いて進んでいこうという想いを込めて、帆に福井大学のロゴをアレンジして掲げました。

3年ぶりに開催される暁祭のテーマが「compass」であると聞いた時、とても素敵なテーマだと思いました。前例がなく大変なことも本当に多いかと思いますが、皆で協力して一つの大きなイベントを成功させる経験は、本当にかげがえのないものです。

部活やテストに加えて準備に忙殺された経験を通して育んだ友情、当日の楽しい思い出、参加者の笑顔…全てが皆さんの人生の道標になると思います。私も「いち福井大学生」として暁祭当日を楽しませていただきました。実行委員の皆さん、本当にお疲れさまでした。



特集 2

総合診療・総合内科センター (Global General Good Doctor: GGG センター) 開設

「日本全国の患者さんに寄り添う臨床能力の高い医師を養成」

地域医療推進講座 教授 やま むら おさむ 山村 修



福井大学医学部は2020年10月、総合診療医・総合内科医の教育拠点となる『総合診療・総合内科センター (Global General Good Doctor: GGG センター)』を開設しました。“福井モデル”として全国から注目されている、本学の北米型 ER 救急や、在宅医療に秀でた診療所医師、地域ケアに通じた研究者などのネットワークを生かし、若手医師がプログラムを自分でつくることが特徴です。本センターは、全国の各地域で「超高齢化」「人口減少化」が進むなか、地方創生を担う総合診断医・総合内科医の育成を目指しています。

福井県のように多くの過疎地を抱える地域では、日常生活動作 (ADL) が低下し、複数の疾患が併存している高齢者が患者の中心であり、総合診療医・総合内科医のニーズが高まっています。求められるのは包括的な医療領域に広がるだけでなく、地域の基幹病院とクリニック・診療所などのネットワークづくりを担いながら、保健・医療・福祉の面で地域を支える医師です。しかし、それを目指す若手医師にとって、研さんを積むべき「外来医療」「在宅医療」「病棟医療」「救急医療」「地域ケア」の5分野を一気に学ぶのは至難の業です。「外来医療」は、病院と診療所でスタイルが大きく異なり、「病棟医療」は専門医によって細かく分かれています。「救急医療」と「在宅医療」は診療のペースが大きく異なり、巨大総合病院が中心の研修では「地域ケア」と触れ合う

機会さえありません。GGG センターは、本学の「救急に強い総合診療コース」などを活用し、総合内科医志望であれば地域医療や過疎地医療に特化した診療技術の取得など、県内全域の研修現場を自分で選択しワンストップで学ぶことができます。

GGG センターには3つの“福井モデル”を活かした教育体制を整備しています。第1は「救急に強い総合診療コース」で、日本専門医機構から認定を受けた総合診断専門医資格のプログラムです。北米型 ER 救急をいち早く取り入れた救急部と総合診療部が一体となった「救急部・総合診療部」により誕生しました。第2は大学の地元で、本学が指定管理団体となった永平寺町立在宅訪問診療所を拠点とした新たな医師育成プログラムです。大学病院と同時研修を行うことで、一人の医師が同一患者の3つの医療ステージ (入院・外来・在宅) にかかわることができ、総合的な診断能力の向上が期待されます。第3は「市町×福井大学」による医療づくり・地域主体の健康なまちづくりです。すでに高浜

町、若狭町、南越前町、小浜市、勝山市、坂井市など各地で住民・行政・産業・本学の四位一体で取り組む事業が進み、卒前教育にも取り込まれています。また卒前教育では多職種協働実践教育 (Interprofessional education: IPE) に力を入れており、福井医療大学 (リハビリテーション科) や仁愛大学 (健康栄養学科) との合同実習も行っています。

GGG センターは県内13医療機関の協力を得ており、県下各地に教育フィールドを備えています。センタースタッフは総合診療医、総合内科医を目指す医学生、若手医師と真摯に向き合い、一人ひとりに合った教育プログラムを構築できるよう、関係機関との調整に当たっています。センター事務局は臨床教育研修センターの1階にあります。医学生の皆様、若手医師の皆様、是非、気軽にセンターまでお越し下さい。お待ちしております。

「GGG 福井」で検索してみてください。GGG センターの取組や活動内容が詳細にわかります。

<https://ggg.med.u-fukui.ac.jp/>



福井大学医学生限定の勉強会「choi+ (ちよいたす)」
みんなでペース



即戦力を目指す勉強会「超音波の講義と実習」

特集3

医師国家試験合格状況一覧 >>> from 学務課

働き始めて気づいたこと

福井大学医学部附属病院 研修医 みぶ 壬生 はるか 遥 (令和3年度医学科卒業生)



はじめまして、令和3年度卒業生の壬生遥と申します。私はいま、福井大学医学部附属病院で研修医として働いています。研修医同期とは切磋琢磨し、上級医の先生方や先輩方には丁寧にご指導いただき、充実した日々を送っています。

今回この『くずりゅう』への執筆のお話をいただいた際、私で良いのだろうかと思うところもありました。というのも私の学生時代は特別優秀なわけではなく、試験もたまには再試になったり…よくいる学生だったと思います。そんな私ですがこれまでに時に患者さんから嬉しいお言葉をいただくことができました。なので勉学面でのアドバイスは皆さんの他の先輩方にお任せして、働き始めてから大事だと感じたことを少しだけお話ししたいと思います。

私の学年はポリクリ開始と同時に新型コロナウイルスの感染拡大が始まりました。最初の数ヶ月は延期となり、その後もオンライン、制限がある中での病院実習と直接患者さんにお会いすることもほとんどありませんでした。そしてそのまま今度は医師として働くようになり実感したことがあります。それはコミュニケーションをとる大切

さ、信頼関係を築く難しさです。

よくある話だと思うかもしれませんが、私がより感じたのは患者さんに関わる際でした。実習中は患者さんとはカルテ上でのお付き合いでしたが、実際に働いてみると想像以上にいろんな考えを持つ方がいらっしゃることを体感します。そして中にはなんとなく波長が合わない方もいますし、理不尽に問い詰めて来る方もまれにいらっしゃいます。しかしどんなことがあっても担当しているからには毎日顔をあわせますし、説明や処置をする必要があります。どんな患者さんとも上手く関わっていくことは働く中で大事な能力の一つだと思います。

学生時代にはさまざまな実習や、部活、プライベートでのつきあいなど複数人で何かをすることがたくさんありますが、上手いかないこともあるとおもいます。そういうときにイライラしたり不満を周りに訴えたりするのは簡単です。でもそこで感情的にならず、原因を客観的に考えたり、新しいことを提案したりといった力があればそれまでとは違った関わり方ができるのではないのでしょうか。私自身、いろんな方に出会いながらより心良い関係性の築き方を模索しているところです。

ほかに、小さなことだとしても責任感をもって行動することも大切に感じています。たとえば患者さんに検査結果を毎回伝えたり、緊急で検査や点滴をしたいときは先に伝えておいたり…救急であれば家族にも現状をこまめに伝えにいたり…そういった小さいことでもお互いの関係性が大きく変わることを日々実感しています。

冒頭の患者さんからの言葉とは「あなたは若いかもしれないけど今日来て診てもらえてよかったわ」「きっと良い先生になるね」、他にも両手を握って「期待しているから頑張りなさいよ」といっていただいたこともありました。このように思っていたけることは知識や経験とはほとんど関係ありません。しかし、医師として働く醍醐味の一つであるように感じています。

私の考え方は一つの選択肢でしかありませんが、目の前のことを楽しみつつ、時々ふと将来のことにまで思いを向けるきっかけになれば嬉しいです。そして、決して自由とはいえない学生生活のなかでもかけがえのない時間を過ごし、素敵な経験を積んだ皆さんといつか働くことのできる日々を楽しみにしています。

区 分	卒業 年度	受 験 者 数 (人)		合 格 者 数 (人)		合 格 率 (%)	国立大学 (位)	全 国 (位)
		新 卒	既 卒	新 卒	既 卒			
第113回 医師国家試験	H30	110	15	93	9	(84.5) 81.6	43/43	76/80
第114回 医師国家試験	R1	106	22	106	16	(100.0) 95.3	7/43	23/80
第115回 医師国家試験	R2	115	7	111	2	(96.5) 92.6	21/43	43/80
第116回 医師国家試験	R3	107	7	104	4	(97.2) 94.7	11/43	25/81
第117回 医師国家試験	R4	101	5	97	4	(96.0) 95.3	8/43	23/81

(注) ()内は、新卒者の合格率である。

保健師・助産師・看護師国家試験受験状況一覧 >>>

from 学務課

国家試験受験を振り返って

福井大学医学部附属病院 看護部 北出 めぐ (令和3年度看護学科卒業生)



私は大学1年生の頃から模試委員を務めており、有難いことに先輩方や先生とお話をする機会が他の学生より多かった分、国家試験を意識する場面が低学年の頃より多かったように思います。日々の講義や実習で学んだ知識や経験が、国家試験に直結している実感が自分の勉強のモチベーションに繋がりました。

日頃の勉強は、模擬試験の復習と、問題集を何周もすることを主としていました。1問ずつ、正解肢だけでなく、不正解肢がなぜ不正解なのかを確認しながら勉強を進めました。1問の理解に5分や10分は当たり前にかかり、「今日もこれだけしか進まなかった」という感覚が毎日続きましたが、焦って正解だけを見て進むのではなく、丁寧に学習することが力を伸ばすと信じ、とにかく1問ずつを丁寧に、丁寧にということを自分に言い聞かせ日々勉強に励んでいました。

私生活では、アルバイトを12月下旬まで続け、趣味の習い事に毎週通っていました。多忙な日々であったからこそ、いざ勉強するときは勉強するというメリハリをつけて生活することができました。

「必修問題を制する者は国家試験を制する」という言葉を色んな場面で耳にした目にしたことが多く、自分の学年でも模擬試験で合格点に達しない人の多くは必修問題で落としている印象がありました。なので、受験前日から当日にかけては、最後の最後まで過去問題や予想問題の必修問題を解き続けました。何度も繰り返し解いたことで、自信を持った状態で試験に臨むことができました。

受験は個人戦であり団体戦です。コロナ禍での受験で、当日に感染していたら再受験のチャンスはなく、合格への不安と同時に感染症への不安も大きかったです。私は図書館にも通わず、毎日家で、孤独と戦いながらの受験勉強でしたが、自分の点数を上げられるのは自分だけだ！と自分を奮い立たせて勉強に励んでいました。一方で、息抜きに友達と電話をしたり、わからないところはオンラインで教え合ったり、離れ

て勉強していても一緒に頑張る仲間がいるということは大きな心の支えとなりました。

最後になりますが、国家試験を通して、看護師になるにあたっての知識を学ぶのはもちろんですが、粘り強く物事に取り組

む姿勢や、人と支え合いながら目標へ向かうことは、必ず今後の人生の糧となると、看護師になった今、強く感じています。みなさんの充実した大学生活と国家試験合格をお祈りしています。

保健師国家試験

区 分	卒業 年度	新 卒		既 卒		総 数			全国 平均 合格率 (%)
		受験者 (人)	合格者 (人)	受験者 (人)	合格者 (人)	受験者 (人)	合格者 (人)	合格率 (%)	
第105回	H30	16	16 (100%)	0	0	16	16	100.0	81.8
第106回	R1	18	18 (100%)	0	0	18	18	100.0	91.5
第107回	R2	14	14 (100%)	0	0	14	14	100.0	94.3
第108回	R3	17	17 (100%)	0	0	17	17	100.0	89.3
第109回	R4	14	14 (100%)	0	0	14	14	100.0	93.7

(注) () 内は、新卒者の合格率である。

助産師国家試験

区 分	卒業 年度	新 卒		既 卒		総 数			全国 平均 合格率 (%)
		受験者 (人)	合格者 (人)	受験者 (人)	合格者 (人)	受験者 (人)	合格者 (人)	合格率 (%)	
第102回	H30	5	5 (100%)	0	0	5	5	100.0	99.6
第103回	R1	6	6 (100%)	0	0	6	6	100.0	99.4
第104回	R2	3	3 (100%)	0	0	3	3	100.0	99.6
第105回	R3	4	4 (100%)	0	0	4	4	100.0	99.4
第106回	R4	3	3 (100%)	0	0	3	3	100.0	95.6

(注) () 内は、新卒者の合格率である。

看護師国家試験

区 分	卒業 年度	新 卒		既 卒		総 数			全国 平均 合格率 (%)
		受験者 (人)	合格者 (人)	受験者 (人)	合格者 (人)	受験者 (人)	合格者 (人)	合格率 (%)	
第108回	H30	56	55 (98.2%)	0	0	56	55	98.2	89.3
第109回	R1	58	58 (100%)	1	1	59	59	100.0	89.2
第110回	R2	58	58 (100%)	0	0	58	58	100.0	90.4
第111回	R3	62	62 (100%)	1	1	63	63	100.0	91.3
第112回	R4	62	62 (100%)	0	0	62	62	100.0	90.8

(注) () 内は、新卒者の合格率である。

特集 4

先輩学生からの応援メッセージ >>>

学ぼう、全てを栄養にして



医学部6年 南 駿一朗

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

コロナ禍の様々な制約がある中でも腐らずに努力を続け、入学してきた皆さんとお会いできるのを心から楽しみにしております。

さて、私自身の5年前を思い返すと、静岡から出てきて1人暮らしをはじめ、周りに知り合いがいなくて、不安が多い新生活であったと思います。新入生の中にも初めての福井の地、初めての1人暮らし、初めての医学の勉強を恐怖に思っている方もいるかもしれません。そこで、私の主観ではありますが、福井の地で医学を学ぶ良い点を3つほど紹介させていただきます。

まず初めに「食事・お酒の美味しさ」が挙げられます。良い勉強・良い生活には食事が欠かせません。試験に追われることも多い医学部ですが、疲れた時に車をひと走りさせれば、日本でも有数の魚、そば、日本酒を堪能することができます。

2つ目に「24時間空いている医学図書館がある」ことです。医学部の1年生～6年生までが共同で使うこの図書館は、試験前になると多くの学生が一心不乱に勉強しています。6年生が国家試験の勉強をしている姿を見るのは刺激になりますし、その姿を見て医学を学ぶことへの憧れを持ちました。私自身は試験の厳しい2年生の時に、家にいる時間よりも図書館にいる時間のほうが長かったかもしれません。再試験が山積みになり、「医学図書館で夜10時と朝6時に流れる鐘を両方聞くと再試験に受かる」という迷信に騙されて、図書館で同期と徹夜で勉強したことは、今思い返すと青春をしていたなと感じます。(医学的根拠はないので、皆さんはコツコツ地道に勉強して、本試験で受かってください)

最後に「福井県民の温かさ」というのは良い点であります。私自身はハンドボール部に所属していて、そこでの交流を通じて学務課の方、社会人チームの方、福井県のプロ選手の方と、親密に連絡をさせていただきました。福井県は土地柄からか人同士が密に関わる機会が多く、様々な立場の方と交流することができます。自分のやりたいことを明確化して、発信していけば、温かく支援してくださる方も多いです。ぜひ福井の地でしか出来ないことを、ある程度の責任と自由のある大学生活のうちにしてほしいと思います。

新入生の皆さんとは1年間しか関わる事が出来ませんが、ご縁がありましたら、共に大学生活を謳歌できると幸いです。皆さんの楽しい大学生活を心より祈念しております。

新入生の皆さんとは1年間しか関わる事が出来ませんが、ご縁がありましたら、共に大学生活を謳歌できると幸いです。皆さんの楽しい大学生活を心より祈念しております。

「一度きりの大学生活を精一杯楽しんでください！」

看護学科4年 竹本 瞳

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは今、福井大学という新たな環境で過ごす人生初めての大学生活に、楽しみでいっぱいな人も、不安でいっぱいな人もいるかと思いますが、しかし、一緒に入学する同じ思いを持った仲間や一足早く大学生活を送っている私たちがいることを皆さんのパワーに変えて一歩踏み出してみましょう。入学後は授業や部活動の新歓、自動車学校、アルバイトなど、毎日充実した生活を送ることとなるでしょう。福井大学では、医学科、看護学科合同の授業があったり、部活動や学校祭も合同で行ったりするため、新たな出会いが多く、年齢や性別に限らず幅広い人間関係が構築できます。特に入学してすぐは分からないことも多く不安に思うことも多いかもしれませんが、そんなときは授業や部活動

で出会った仲間や在校生に声をかけて相談してみると、きっと手を差し伸べてくれると思います。そのため、安心して楽しく学校生活を送ってください。

また、看護学科は医学科に比べると人数も少なく、授業や演習の中でグループワークやペアワークをする機会が多いため、打ち解けやすいと思います。医学部での授業は専門的で、実践的な演習も多く、楽しいことも大変なこともあるでしょう。これから4年間一緒に乗り越えていく仲間として、みんなで声を掛け合って、力を合わせて頑張っていきましょう。3年生になると本格的な実習が始まります。1年生からコツコツと積み上げてきた知識は必ず実習でも役に立ちます。保健師や助産師に興味がある方、すでに取りたいと思って入学した方は、1年生から勉強を頑

張っていたら、きっとその頑張りを実感したいと思います。また、大学には図書館やグループラボ、その他にもいくつものスペースがあり、勉強できる環境が多く整っているため、これらを活用しながら自分に合った勉強方法を見つけていくことができます。

また、大学生は長期休暇が多く自由な時間がとりやすいです。いろいろな種類のアルバイトをしたり、ボランティア活動に参加したり、大学で出会った仲間と旅行に行ったりすることは大学生だからこそできることもかもしれません。その中で、社会での生き方や人間関係を学び、自分の好きなことや得意なことを見つけ、思いっきり楽しんでほしいと願っています。

最後になりますが、皆さんとお会いできることを楽しみにしています。



ひょうどう ひで き
兵頭 秀樹

○所属・職名：国際社会医学講座 法医学分野 教授
○就任年月日：2022年4月1日
○出身高校：栃木県立宇都宮高等学校
○出身大学：愛媛大学医学部医学科
○就任前の職名：北海道大学医学部法医学教室 准教授
○趣味・特技：ゲーム（子供と“ペンキ塗り”に励んでいます）

2022年4月より法医学分野の教授を拝命しました兵頭秀樹です。

私は、23年間病院で放射線画像診断（血管内治療を含む）を担当したのち、厚労省班研究をきっかけに異動し、11年間大学で法医学を専門としております。法医学では、亡くなった方の死因を調べる目的

にCT装置で画像撮影を行うため、法医学の専門かつ放射線画像診断の専門、という特徴を生かすことができます。

講座の本務の一つは福井県の異状死に関する死因究明と担当者の教育支援です。保険医療から少し外れているものの医師でなければ担当できない業務を

実践し、その知見を共有し、客観的な死因究明に欠かせない知見についての研究を行っています。また、医療用以外のCT撮影についても積極的に協力を行っています。様々な領域の多くの先生にサポートをいただきながら、日々勉強を重ねております。



てらだ なお き
寺田 直樹

○所属・職名：器官制御医学講座 泌尿器科学 教授
○就任年月日：2022年4月1日
○出身高校：灘高等学校
○出身大学：京都大学
○就任前の職名：宮崎大学医学部泌尿器科学講座 准教授
○趣味・特技：バレーボール、ゴルフ、スキー、ガンプラ作り

2022年4月より泌尿器科学講座の教授を拝命しました。生まれは大阪で、子供の頃には、夏休みに毎年福井に来ていました。大学時代には、バレーボールの試合やスキーに来ていました。私はこれまで、主に泌尿器癌に関する臨床や研

究を行ってきました。福井大学では、排尿機能に関する様々な研究を行っており、これらを融合することで、世界レベルへと発展させたいと思っています。また、医学生や若手医師と積極的に交流し、泌尿器科が得意とする腹腔鏡手術や

ロボット手術を中心とした教育にも力を入れていきたいと思っています。高齢化が進む福井での泌尿器科診療のニーズは計り知れません。寒さに負けず、頑張っていきたいと思っています。



つじかわ てつ や
辻川 哲也

○所属・職名：病態解析医学講座 放射線医学 教授
○就任年月日：2022年4月1日
○出身高校：兵庫県立三原高等学校
○出身大学：徳島大学
○就任前の職名：高エネルギー医学研究センター 准教授
○趣味・特技：テニス、将棋、音楽やスポーツ観戦

2022年4月に放射線医学教授を拝命しました。私は1999年に徳島大学医学部を卒業し、同大学放射線科に入局、大学病院や四国の関連病院で研鑽を積んだ後、2006年から福井大学高エネルギー医学研究センターでPET分子イメー

ジング研究に従事しました。2010年から米国国立精神衛生研究所に2年半留学し、帰国後はおもに統合型PET/MRIの臨床研究に従事しました。災害・感染症・紛争などが多発する現在の物憂げな世情においても出来る限り光明を求め、

今後は未来を創っていく若者達を応援し、活気のある医局作りに励みたいと考えております。医局員ともども末永くどうぞよろしく願い申し上げます。



さとう だいすけ
佐藤 大介

- 所属・職名：看護学講座 臨床看護学 教授
- 就任年月日：2022年4月1日
- 出身高校：東北学院榴ヶ岡高等学校（宮城県）
- 出身大学：宮城大学看護学部
- 就任前の職名：公立小松大学 准教授
- 趣味・特技：水泳、キャンプ

令和4年4月1日付で臨床看護学分野の教授を拝命しました佐藤と申します。以前は出身の宮城県に住んでおりましたが、ご縁があって5年前に北陸にきました。同じ日本でも東北と北陸では、文化や生活習慣、気候や話し言葉など様々な点で違

いを感じております。異文化や他者を認識することは、改めて自分自身の価値観を振り返るきっかけとなり、異なる考えを尊重し、相互理解につながると思います。多様性のある社会の中で、特に大学では様々な人々と価値

観に出会うことになります。学生の皆さんにはその出会いをどう受け入れ、それをどう糧にするのか、是非考えてほしいです。物事を多角的に捉え、疑問をもち、そしてそれを寛容する感性を一緒に養っていきましょう。



ありしま ひで たか
有島 英孝

- 所属・職名：感覚運動医学講座 脳神経外科学 准教授
- 就任年月日：2022年4月1日
- 出身高校：福井県立勝山高等学校
- 出身大学：福井医科大学
- 就任前の職名：脳神経外科 講師
- 趣味・特技：スポーツを見ること・すること

祖母がまだ保険適応ではなかった白内障手術を開院間もない福井医科大学附属病院で受けました。当時、小学6年生？だった私の目に映った大学病院はとにかく真っ白で神々しい建物でした。そんな私も福井医科大学に入学すること

ができ、脳外科医として約30年になります。その間、脳神経外科の検査・治療は目覚ましい変化・発展があります。私が行っているパーキンソン病に対する外科治療・脳深部刺激療法もその一つです。脳・神経に興味を抱いている学生は多い

はずです。そのような若い人達と一緒に脳・神経の治療ができるように、また少しでも地元である福井県の医療に貢献できるように頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。



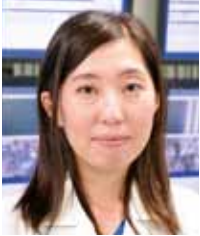
おお たに まさ ひろ
大谷 昌弘

- 所属・職名：光学医療診療部 准教授
- 就任年月日：2022年4月1日
- 出身高校：金沢大学教育学部附属高等学校
- 出身大学：福井医科大学
- 就任前の職名：内科学（2）分野 講師
- 趣味・特技：読書

この度、光学医療診療部准教授を拝命いたしました。光学医療診療部は消化器・呼吸器・耳鼻咽喉・泌尿器などの幅広い分野の内視鏡の管理と内視鏡を用いた様々な検査・治療を担当する部署です。当院での内視鏡診療が、安全

かつ円滑に行えるように、各診療科と連携して運営に努めたいと存じます。私は1996年に卒業後、内科学（2）分野に入局し、消化器疾患の診療と研究に従事してまいりました。専門分野は「胆道・膵臓疾患の内視鏡診断・治療」です。福井

大学、ならびに福井県の患者さんのために微力ながら貢献していきたいと考えております。診療・研究・教育に精進する所存ですので、今後ともご指導の程よろしくお願い申し上げます。



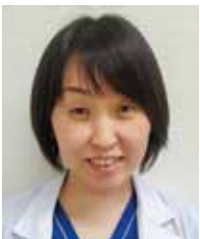
まつ き ゆ か
松木 悠佳

○所属・職名：麻酔・蘇生学 講師
○就任年月日：2022年4月1日
○出身高校：福井県立藤島高等学校
○出身大学：東京女子医科大学
○就任前の職名：器官制御医学講座 麻酔・蘇生学分野 助教

令和4年4月1日付けで麻酔科蘇生科の講師を拝命いたしました。私が福井大学の麻酔科に入局した頃から、麻酔科医の不足は深刻な問題でした。そこで、これまで麻酔科医の生産性向上、患者さんの安全やQOL向上をめざし、口

ボット麻酔システムを開発してきました。そして、今年ロボット麻酔システム1号機（麻酔薬自動調節システム）が発売となります。現在、ロボット麻酔2号機（輸液昇圧自動調節システム）について研究しております。いつでも、どこでも、誰にで

も、安定した質の良い麻酔を提供できるように頑張っていきたいと思います。宜しくお願い致します。



しな がわ あき こ
品川 明子

○所属・職名：産科婦人科学 講師
○就任年月日：2022年4月1日
○出身高校：岡山県立岡山一宮高等学校
○出身大学：福井医科大学
○就任前の職名：器官制御医学講座 産科婦人科学分野 助教
○趣味・特技：合唱

令和4年4月1日付で産科婦人科学講師を拝命いたしました。

晴れの国岡山から福井医科大学に入学し、福井在住歴は軽く20年を超え、冬の雪道の運転以外は福井が好きで、快適に楽しんでいます。

婦人科腫瘍を専門に、主に癌の患者さんの診療に従事しています。子宮頸癌については、がん検診やワクチンの情報を正しく若い世代に伝えられるようにと啓蒙活動に取り組み、子宮体癌については診断精度向上に力を入れています。癌で

苦しむ患者さんをひとりでも減らすことができるよう、医局の先生たちとともに精進いたします。

今後ともご指導の程、どうぞよろしくお願い致します。



た が みね かつ
多賀 峰克

○所属・職名：泌尿器科学 講師
○就任年月日：2022年7月1日
○出身高校：福井県立藤島高等学校
○出身大学：福井大学
○就任前の職名：器官制御医学講座 泌尿器科学 助教
○趣味・特技：そば打ち始めました

2022年7月1日付で泌尿器科学の講師を拝命いたしました。現在、泌尿器悪性腫瘍と腎移植をメインに診療にあたっています。2006年に福井大学を卒業し臨床の現場に足を踏み入れた頃、泌尿器悪性腫瘍に対する手術は開腹手術か

ら腹腔鏡手術に移行し始めた時期でした。それが今ではロボット支援手術が腹腔鏡手術に置き換わりスタンダードな術式となってきています。医療技術が時々刻々と変化を遂げる中、自分自身をアップデートし最良の治療を行えるよう努め

てまいりたいと思います。今後ともよろしくお願いたします。



ふく い しん や
福井 伸哉

- 所属・職名：器官制御医学講座 外科学（2） 教授
- 就任年月日：2022年7月1日
- 出身高校：私立洛星高等学校（京都市）
- 出身大学：大阪大学医学部医学科
- 就任前の職名：関西労災病院 心臓血管外科 主任部長
- 趣味・特技：仕事、手術

生まれも育ちも京都市内で、大学入学以降、30年間大阪で暮らし、初めて福井県にやってまいりました。最初の印象は、とにかく人が少ない、何もないというのが第一印象です。これから、福井県の良い所を何とか見つけ、福井県に慣れてい

けるよう努力していきます。心臓血管外科を専門としており、これまで大阪、兵庫の第一線の病院で勤務してきました。私の大学における使命として、どんな高難度な症例にも対応すること、すべての緊急に対応すること、福井県内の心臓血管

外科レベルを上げること、そして、福井県内で心臓血管外科医を育て上げることだと考えています。粉骨砕身していきますので、皆様、今後ともよろしく願ひいたします。



かな やま
金山ひとみ

- 所属・職名：国際社会医学講座 環境保健学 講師
- 就任年月日：2022年8月1日
- 出身高校：神奈川県立鎌倉高等学校
- 出身大学：福井医科大学医学部
- 就任前の職名：環境保健学講座 助教
- 趣味・特技：アイリッシュハーブ、ティンホイッスル

本学卒業後は富山医科薬科大学医学部の助教として勤務し、2013年に環境保健学講座の助教として戻り、2022年に講師を拝命しました。最初は物理学を専攻し、気象庁の予報現場で働いていましたが、そこで夜勤労働と健康のテーマ

に関心を持ち、同僚に背中を押されて医学の道へ入りました。富山では疫学の仕事に携わり、そこからご縁が繋がりました。現在、環境医学の一分野である自然環境を活用した健康増進をテーマに、研究と社会人教育を行っています。環境保

健学講座の日下幸則名誉教授と平工雄介教授には、研究への温かい支援を賜り感謝しております。回り道をしましたが、これまでに携わったことを活かし、精進して参りたいと思います。





まつ むら たけ ひろ
松村 健大

- 所属・職名：眼科学 講師
- 就任年月日：2022年8月1日
- 出身高校：福井県立勝山高等学校
- 出身大学：福井医科大学
- 就任前の職名：眼科学 助教
- 趣味・特技：家でゆっくり過ごすこと

眼科医として、主に角膜移植を専門に診療を行っています。地域の皆様の目の健康を守る、少しでも医学の発展につながるような研究を行う、これまで培われてきた診療技術を次世代へつなぐ、の3

つを柱に努力していきたいと考えております。目の前の患者さんと真摯に向き合うことから、より良い医療の未来が開けると信じています。最近のモットーは人間万事塞翁が馬です。気負わず、自身が

納得いくように、ビジョンに向かって進みたいと思います。よろしくお願いいたします。



の がみ むね のぶ
野上 宗伸

- 所属・職名：高エネルギー医学研究センター 分子イメージング展開領域 生体機能解析学部門 准教授
- 就任年月日：2022年10月1日
- 出身高校：広島学院高等学校
- 出身大学：神戸大学
- 就任前の職名：神戸大学医学部附属病院 放射線部 特命准教授（現職）
- 趣味・特技：水泳、スキー、旅行、ビール、家電、機械いじり

神戸大学と福井大学のクロスアポイントメント制度により、2022年10月から高エネルギー医学研究センター准教授を拝命しております。複数の機関に所属しておりますため、神戸と福井を行った

り来たりしております。PETとCTあるいはMRIなど異なる画像検査法を組み合わせた手法（ハイブリッドイメージング）による臨床的研究を行っています。特にPET/MRI一体型装置を用いた画像診

断法の開発を進めており、神戸大学と福井大学両者のPET/MRI装置を用いたコラボレーションを進めていきたいと考えています。



医学図書館へようこそ♪



医学図書館は、講義棟正面入口向かいの建物です。が、今やニューノーマルの時代。皆さんの医学図書館は建物だけではなくインターネット上に広がる「図書館という学習環境」です。使い方一つで世界中の情報を手にすることができます。時間は卒業までの数年間。是非使いこんでください。

主な特徴

- 24時間開館
- Wi-Fi 利用可（総合情報基盤センターでの申請要）
- 入館ゲートは学生証でタッチ即入館
- グループ学習に使える情報工房・グループラボ
- 患者さんや一般の方も利用可能
- 自動貸出返却装置で24時間貸出返却可能

医学図書館は、利用者の皆さんの学習・教育・研究をバックアップするため、様々なサービスを提供しています。ご質問等ありましたら、下記へメール、もしくは平日の17時までに電話または直接カウンターへいらしてください。

mllib-sv@ml.u-fukui.ac.jp 0776-61-8258 内線2177

使えるぞ！図書館ホームページ

福井大学図書館 検索

図書館のホームページは、本のありかを調べるだけでなく、インターネット上で利用できる様々なサービスの窓口です。

便利な『マイライブラリ』は本の予約や他の図書館からの本の取り寄せ、購入希望リクエストなどをどこからでも申し込むことができます。



電子ブック

インターネット上で読める教科書・参考書。誰かが借りてるから使えない！ってお悩みがないんです。ダウンロードもできるのでゆっくり勉強できます。動画もあるので細胞の動きなど理解が深まります。英語多読にはMaruzen ebook libraryのMacmillanシリーズがあります。



電子ジャーナル

インターネット上で読める雑誌。世界の研究にいち早く触れることができます。まずはNew England Journal of Medicineのようなレビュー誌を読んで英語で医学の世界へ踏み出しましょう。



データベース

情報を探するためのツール。
日本語の学術情報 医中誌WebやJDreamIII
外国語の学術情報 PubMedやWeb of Science

今話題のキーワードで検索してみましょう。



図書委員Webミーティング

図書館の運営に参加できる学生図書委員。お薦め本紹介やブックハンティング（選書）などあなたの参加をお待ちしています。



カラー図解 人体の正常構造と機能
日本医事新聞社、2017
1年生のカリキュラムの大きな山場は人間解剖学だと思います。解剖学のテキストやワークスで勉強を進めていながら、図解を頼るために私はこの本を参考にしています。より視覚的に内容を理解しやすくなっています。図解の図解、単語をまとめているので、勉強や試験対策に大いに役立つと思います。ぜひ読んでみてください！ 図書委員 学生 医学部 人間解剖学

GakuNin（学認）

デジタルコンテンツ（インターネット上で使える資料）を自宅や外出先から使う魔法の呪文（ちゃんとしたサービスです）。自宅や外出先から各サービスにアクセスする際には、皆さんの統一認証IDでログインしましょう。



医学図書館 MAP

開館時間	授業期間	8・9月
月～金	9:00～20:00	
土・日・休日	10:00～17:00	休館

貸出冊数
10冊

貸出期間
1週間

24時間利用には特別利用申請が必要です。図書館ホームページから申請してください。

正面玄関

平成22年に改装した玄関はブルーの壁面に白い階段が交差するヨーロッパアン装い。ようこそ医学図書館へ。

ラウンジ

勉強に疲れたらラウンジでほっと一息。おしゃべりもできる。新着図書やミニ展示、留学コーナーなど気になるコーナーを見つけよう。季節のイベントも開催しているので参加してね。

コピー室

コピー料金
モノクロ 10円/枚
カラー 50円/枚

新着雑誌コーナー

今年分の雑誌が並び。必要な資料があればカウンター前のコインコピー機を利用しよう。一般教養雑誌 (Newtonやオレンジページなど) は借りることもできる。

英語論文作成支援コーナー

英語論文作成に役立つ辞書ソフトや図書を利用できる。予約制なのでカウンターに問い合わせてね。

メディアルーム

パソコンを自由に使える。DVD視聴やTV授業の受講にはヘッドホンを使用して利用しよう。

雑誌閲覧室

自由に座って勉強できる。広めの机は大型の医学書を開いても余裕。

心とからだの本コーナー

医学図書館を利用する患者さんや一般の方向けに心やからだに関する本がある。もちろん皆さんも利用OK。

視聴覚資料コーナー

医学に関するDVDやビデオがある。

情報工房・グループラボ

心理学、社会学、数学、小説など一般教養図書が並び。

新書・文庫コーナー

岩波文庫・岩波新書・講談社ブルーバックス

1F

正面玄関

ラウンジ

展示コーナー

コピー室

新着雑誌コーナー

雑誌閲覧室

事務室

メディアルーム

雑誌閲覧室

ピロティ

2F

正面玄関

ラウンジ

展示コーナー

コピー室

新着雑誌コーナー

雑誌閲覧室

事務室

メディアルーム

雑誌閲覧室

ピロティ

図書閲覧室1

アメリカ医学図書館分類に従って、医学の専門図書が並び。閲覧席は大きな医学書を数冊並べても平気な広いスペースを持ち、いつでも自由に閲覧・勉強できる。

USMLEコーナー

アメリカの医師国家試験用問題集がある。将来海外で働くことも目標の一つに入れては？学生同士の勉強グループもあるので参加してみるのもよい。

国試対策コーナー

医師、看護師、保健師、助産師の国試対策問題集の過去5年分がある。6年後・4年後を目指して今から覗いてみよう。

館内どこでも無線LAN使用可能です。
(手続きは総合情報基盤センターへ)

館内に設置してあるPCでインターネットに接続する場合もご自身の学内無線LAN接続にてご利用ください。

新着情報をゲットしてね！

@u_fukui_medlib

皆さんの学習環境を守るためのお約束

館内では、本を汚したり、臭いが他の利用者の迷惑になったりすることを防ぐため、蓋付きの容器に入っている飲料のみ持ち込み可能としており、『飲んだらしまう』を合言葉に水分補給を行っていただいています。

飲食する場合は、講義棟1階コミュニケーションスペース (平日8:30～21:00) をご利用下さい。

語学センターのご案内 >>>

平成26年4月1日よりLDC（言語開発センター Language Development Center）が医学図書館1階で運営を開始しました。

福井大学は「21世紀のグローバル社会において、高度専門職業人として活躍できる優れた人材育成」を長期目標に掲げており、社会で実際に「使える」実践的語学力を備え、グローバル社会で活躍できる人材の輩出を目指しています。この目標達成に向けた語学学習環境整備・充実のためにLDCが松岡キャンパスに設置されました。

実践的語学力を身に着けるには授業に加え、コミュニケーション実践も含めた継続的な外国語の自己学習が必要と考えられています。しかし、そのような環境・教材を学生が個人で整備することは非常に困難です。今回のLDC整備によりすべての学生に対して十分な語学学習教材及び環境を提供できるようになりま

した。

LDCは自律的語学学習の場として、個人学習演習室、グローバル演習室やメディカルイングリッシュ演習室を有しており、4技能・語彙・発音・コミュニケーション力と幅広いスキル向上に対応した設備や教材を備えています。周囲を気にせず発音練習をしたり、複数人でコミュニケーションを実践したり、個人学習からグループ学習まで様々な学習形態を実現できます。

また、医学図書館では外国語書籍や外国医療ドラマ等のDVDを配架してい

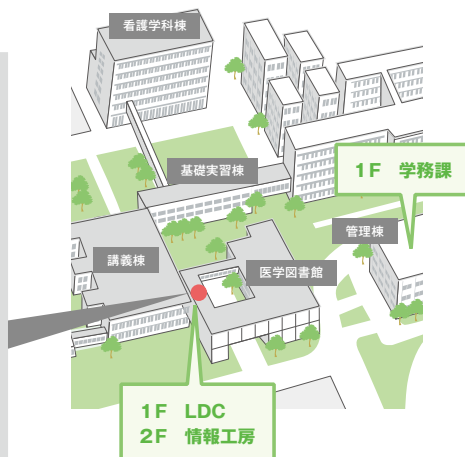
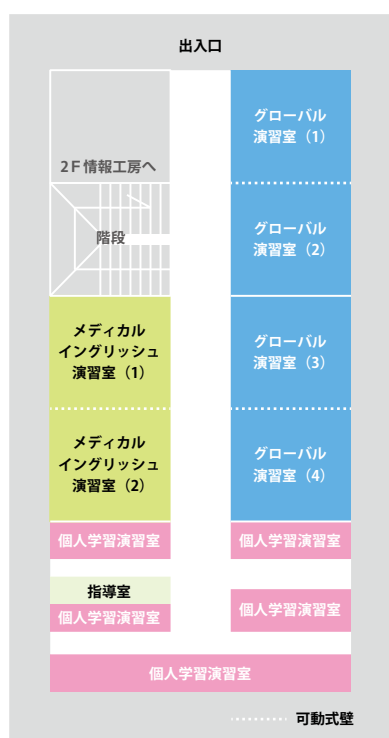


ます。レベル別・分野別の外国語書籍をそろえているので語学力と興味に応じたリーディングが可能です。DVD視聴を通じてリスニング能力のみならず会話で使われるイディオムや語彙力の向上が期待できます。

さらに、松岡キャンパスではLDCを地域の医療従事者にも開放することにより、地域人材のグローバル化対応の支援を目指しています。本学学生および地域人材からグローバル人材を育成・輩出することで、ひいては地域全体のグローバル化を推進していきます。



LDC配置図



● 語学センター年表

平成23年4月	語学センター設置（文京キャンパス）
平成24年度	自助努力による基盤整備（文京キャンパス）
平成24年度	文部科学省「グローバル人材育成推進事業」採択
平成24年10月	グローバル・ハブ（文京キャンパス）運営開始
平成25年4月	LDC（言語開発センター：文京キャンパス）運営開始
平成26年4月	LDC（言語開発センター：松岡キャンパス）運営開始

DVDステーション

医学図書館2階では、語学学習に役立つ多数のDVDやブルーレイディスクを視聴できます。海外医療ドラマや実際の医療現場で使える英会話講座のDVDなどが揃っています。

読書スペース

医学図書館2階には外国語書籍があり、特に医療系の書籍が充実しています。ビギナー向けの英会話本から世界で活躍したい方向けのUSMLE（米国医師国家試験）対策本まで幅広いレベル別・目的別の本を取り揃えています。

指導室

指導員が常駐している時間には指導を受けることができます（予約制）。

LDC設備紹介

○ 個人学習演習室 (全25室)

各部屋にパソコンを備えた遮音室となっており、マイク付ヘッドホンによりスピーキングを録音して、発音やイントネーションを確認することができます。外国語の総合力の向上、検定試験対策、スピーキング能力やリスニング能力が向上できます。



○ メディカルイングリッシュ演習室 (全2室)

医療現場に必要な臨床英語やコミュニケーション能力を高めるため、「臨床英語に接する機会の充実」を目的に、診察用ベッドや診察機などを設置し病院診療室を再現した部屋となっています。社会に出て実際に遭遇する医学英語の環境をシミュレーションできます。



○ グローバル演習室 (全4室)

英会話のグループレッスンやディスカッション、プレゼンテーションの練習が可能です。

実際のコミュニケーションに近い状況で外国語の実践力を高めることができます。

また、演習室1と2および3と4の中間仕切りを移動することで、2部屋分の広さで使用することもできます。

メディカルイングリッシュ演習室の演習状況を大型スクリーンで映し出し、同時に多くの人数で実践的医療現場の学習をすることも可能となっています。



SACの紹介

Self-Access Center (SAC) は、学生が英語を自主的に学習するために整備されています。

400本以上のDVDをそろえ、個人学習演習室では、遮音設備の整った25のブースでDVDを見ることや、e-learningシステムで集中してTOEICの練習そして、特設ソフトを使って映画を見ながら英語を学ぶこともできます。

DVDは、話題になっている海外の映画・ドラマに限らず、ドキュメンタリーも、ディズニー&ジブリのアニメもいっぱいあります。ジブリアニメを英語で見ませんか？見たことがない海外ドラマにはまってみませんか？

映画を見ながら英語を学ぶ「超字幕」



も使えます。映画を見ている途中で、いつでも単語・文法をチェックすることができます。映画を楽しみながら、英語の単語が増えていきます。ぜひ使ってみてください。

その上、医学英語等、USMLE、TOEIC、TOEFL等の語学試験対策を含めて150冊以上の教材を学生の勉強のために用意しています。自分の好きなように英語のリーディング・リスニング等が練習できます。

SACの教材・DVD等をぜひ試し、自分に合っている勉強方法とペースを見つけてください。

開館の時間は平日17:00～19:50です。(詳しくは図書館・学内で貼っているスケジュールをチェックしてください)

SACに詳しい学生スタッフ (Student



Coordinator) が待っています！

「Join us! 気軽にお立ち寄りください!」



福井大学学生ポータルと提出書類について >>>

福井大学学生ポータルは、インターネットを通じて、履修登録や時間割、休講等の各種情報確認ができる教務情報システムです。インターネットに接続されたパソコンであれば、学内外を問わず各自のアカウントでログインできます。

本システムを通じて各種情報提供を行いますので、**電話番号やメールアドレス等の学籍情報は、常に最新のものを登録しておきましょう。**

また、学生生活を送る上で必要な諸願・届出書類の一部を紹介します。このほかにも、成績証明書や健康診断証明書が必要なときに提出する「証明書交付願」、体育館など学内の施設を利用する際の「課外活動施設使用願」などの提出書類があります。詳細は学生便覧等をご確認ください。事前の申請が必要で交付等に一週間程度かかる場合もありますので、必要な時や詳しく知りたいときは、学務課に来てください。

以下の書類は事務手続きや危機管理等のため、必ず提出してください。

書 類 名	こんな時に提出してください	事前申請
欠 席 届	講義を欠席したとき。 ※長期にわたる欠席の場合は診断書、忌引きの場合は案内状などの添付が必要です。	
追 ・ 再 試 験 願	追試、再試を受けたいとき。	要
学 外 実 習 依 頼 書 交 付 願	学外の病院見学や実習に行きたいとき。	要
入 構 許 可 申 請 書	学内の駐車場を利用したいとき（2km以上）。	要
通 学 証 明 書 交 付 願	通学定期券を購入したいとき。	要
事 故 報 告 書	学内外で事故を起こしたとき（交通事故など）。	
海 外 渡 航 届	留学や語学研修、旅行などで海外へ行くとき。	要
課 外 活 動 用 具 借 用 申 請 書	クーラーボックスやBBQセットなどを借りたいとき。	要
トレーニングルーム利用許可申請書	トレーニングルームを利用したいとき。	要

医学部生として知っておくべきこと >>>

大学生は、高校生までと比べると自由裁量が格段に増えます。その一方、その代償として、思わぬトラブルや重大事起こし、その責任が問われたり、資格の取得に問題が生じる可能性もあります。

医学部生は、将来、医師や看護師等を目指す者として一般社会から高い倫理観が求められるので、社会のルールを守り、節度をもって学生生活を過ごして下さい。

罰金以上の刑に処せられた場合は、法律により国家試験に合格しても免許が得られなかったり、免許の交付が遅れる場合があります。

例) 医 師 法 (抜粋)

第四条 次の各号のいずれかに該当する者には、免許を与えないことがある。

- 一 心身の障害により医師の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
- 二 麻薬、大麻又はあへんの中毒者
- 三 罰金以上の刑に処せられた者
- 四 前号に該当する者を除くほか、医事に関し犯罪又は不正の行為のあつた者

- ・ 交通事故
- ・ 交通違反
- ・ 20歳未満の飲酒
- ・ 男女間のトラブル
(ストーカー、強姦罪)
- ・ 喧嘩(暴行罪、傷害罪)
- ・ 薬物の使用
- ・ 不適切なSNSの発信
- ・ 金銭上のトラブル
等



学生総合相談室のご案内 >>>

学生総合相談室は、学生の皆さんの毎日の生活が充実したものになるように、相談（カウンセリング）や、プログラムを提供しています。

具体的な相談内容やカウンセラーの紹介、予約の取り方はホームページをご覧ください。

また、「障がいのある学生及び教職員のための相談室」も併設しております。身体的な病気になった時、日常生活や大学生活に支障を感じるような時も、お気軽にご相談ください。



1 QRコード



←QRコードで
簡単アクセス!

2 アドレスを直接入力

<http://soudan.ad.u-fukui.ac.jp/>

3 福井大学 学生相談室と検索

福井大学 学生相談室

検索

相談のヒントや相談室の最新情報などを配信しています。ぜひ一度ご覧ください。

相談室はここです！



カウンセラーの前川です。
気軽にお越しください。



管理棟の正面玄関を入ってすぐ左手、
学務課と保健管理センターのあいだにあります。

開室時間 / 月～金 9:00～17:30

※感染症対策として、オンライン面談・電話相談も
実施しています。

E-mail / mg-soudan@ad.u-fukui.ac.jp

電話 / 0776-61-8802

相談の内容については、
秘密を守ります。

キャンパス・ハラスメント防止のために >>>

— しない・させない・見逃さない

ハラスメントのないキャンパスに —

ハラスメントを受けた と感じたら…

悩みをかかえこまずに相談員に声を届けてください。
相談したことで、あなたが不利益を被ることは決してありません。

ハラスメントを目撃したら…

当事者間の個人的な問題として見過ごさず、助けてあげましょう！目撃したあなたが相談に来ることもできます。

ハラスメントと認定されたら…

福井大学はハラスメントを許しません
ハラスメントの内容によっては、加害者は懲戒の対象となります。

社会に存在する様々なハラスメントのうち 大学において発生する可能性のあるハラスメント

○アルコール・ハラスメント

飲酒に絡む嫌がらせや迷惑行為全般を指します。

○セクシュアル・ハラスメント

身体的な接触、性的暴力あるいは性的ジョークなどで、相手に不快感を与える性的な言動を指します。同性間でも発生することがあります。

○パワー・ハラスメント

教職員が職務上の権限を用いて、不適切で不当な言動を行い、他の教職員に対して行う職場における嫌がらせ行為などを指します。学生同士の場合、先輩・後輩の間で発生することがあります。

○アカデミック・ハラスメント

指導教員等がその権力を用いて、不適切で不当な言動を行い、学生や教員に対して行う教育・研究上のいやがらせ行為などを指します。

いつでも相談してください

福井大学

保健センター・学生総合相談室

栗田 智末 前川 伸晃

〒910-1193

福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

電 話／0776-61-8567（栗田）

0776-61-8802（前川）

E-mail／mg-soudan@ad.u-fukui.ac.jp

電話・Eメール・手紙・直接訪問するなど、あなたの一番いいかたちで相談してください。あなたの相談があなたの許可無く記録・報告されることは決してありません。**秘密は厳守します。**

福井大学医学部

～愛と医術で人と社会を健やかに～

【作成】福井大学学務部松岡キャンパス学務課

令和5年度 学生定期健康診断等日程表 >>>

from 保健センター

日 程	検査項目等	対 象 者
4月 (※詳しい日程は決まり次第 お知らせします)	全学生定期健康診断 ●身長・体重測定 ●血圧測定 ●胸部X線撮影 ●尿検査	全学生
4月～6月 (※詳しい日程は決まり次第 お知らせします)	B・C型肝炎、末梢血一般等 血液検査	医：1年、学士編入生 看：1年生 院：1年生（希望者）
5月	メンタルヘルス検査	医・看：1年生
5月～12月 (※詳しい日時は決まり次第 お知らせします)	B型肝炎血液検査及び HBワクチン接種 ① ワクチン接種前血液検査 ② 1回目HBワクチン接種 ③ 2回目HBワクチン接種 ④ 3回目HBワクチン接種 ⑤ ワクチン修了後、抗体血液検査	医：3年生 看：2年生
11月 (※詳しい日時は決まり次第 お知らせします)	インフルエンザワクチン接種	医：4、5、6年生 看：2、3、4年 院：希望者

※「医」は医学科、「看」は看護学科、「院」は大学院を示す。

注 意

健診の受検については、学生メールや掲示板等でお知らせします。

掲示する日程表の全課程は、日時を守る必要があり、途中で受け忘れると無効となりますので注意してください。

日程変更は出来ませんので、日時を厳守のうえ受けてください。

健康相談とカウンセリング >>> from 保健センター

身体的な悩みや異常について気になる時や、学生生活における不安や悩みがある時は、学校医、カウンセラー、看護師による健康相談やカウンセリング等を利用してください。

健康相談（内科医師）



かどわき まい こ
門脇 麻衣子



みよし まち こ
三好 真智子

健康相談（整形外科医師）



たなか たかあき
田中 太晶

健康相談（産婦人科医師）



たまむら ちよ
玉村 千代

健康相談（精神科医師）



うえの かんじ
上野 幹二

健康相談（歯科口腔外科医師）



よしむら ひとし
吉村 仁志

カウンセリング（臨床心理士）



くりた ともみ
栗田 智未
相談日／月曜日～金曜日
9時～17時30分

健康相談（看護師）



なかじま みか
中嶋 美佳
相談日／月曜日～金曜日
9時～17時

※医師に相談を希望される方は、予め保健センター内事務室（電話0776-61-8575）まで申し出て下さい。
※カウンセリングは、なるべく電話予約（電話0776-61-8567）をしてください。
※相談内容については、秘密を厳守いたします。

手洗い、できていますか?? >>> from 保健センター

【洗い残しがありませんか?】



【時間をかけて丁寧に洗いましょう!!】



【手指消毒を習慣づけましょう!!】

★アルコール消毒剤は濡れた手に使用すると効果が落ちてしまいます。
手の水分をきちんと拭いてから使用しましょう。

★アルコール消毒剤は乾く際に消毒効果が発揮されます。
使用した際は乾燥するまでしっかりと手に擦り込みましょう。

★ジェルタイプは1ブッシュだと足りないこともあります。
手全体に十分にいきわたる量を使いましょう。

★手を拭く際も気を付けてください。濡れたタオルは思っている以上に菌が繁殖しています。
ハンカチ、タオルはこまめに替える、もしくは使い捨てのペーパータオルを使うのがよいでしょう。

松岡地区保健センター
<http://www.u-fukui.ac.jp/~hoken/>

イッキ飲み、しない!させない!社会のルール >>>

from 保健センター

4月は新入生を迎え、歓迎会・合コンなどの飲み会が増える時期かと思えます。お酒は、飲み方次第で楽しいものになります。しかし、盛り上がるとついつい限度も考えず一気に早飲みし、血中のアルコール濃度が急上昇した結果、急性アルコール中毒、ひどい場合には死者が出ることもあります。

また、お酒に慣れていない人だけでなく、「飲める方だ」と思っている人も、それを過信して大量に摂取し救急車で運ばれる人は後をたちません。

特に歓迎会などを主催する学生は、下記の注意点を参考に、自覚と責任ある行動をとりましょう。

アルコール・ハラスメント = 飲酒に関連した嫌がらせや迷惑行為、人権侵害を指す。

1. 飲酒の強要

上下関係・部の伝統・集団によるはやしたて・罰ゲームなどといった形で心理的な圧力をかけ、飲まざるをえない状況に追い込むことです。

2. イッキ飲ませ

場を盛り上げるために、イッキ飲みや早飲み競争などをさせることです。「イッキ飲み」とは一息で飲み干すことで、早飲みも「イッキ」と同じです。

3. 意図的な酔いつぶし

酔いつぶすことを意図して、飲み会を行うことで、傷害行為にもあたります。ひどいケースでは吐くための袋やバケツ、「つぶれ部屋」を用意していることもあります。

4. 飲めない人への配慮を欠くこと

本人の体質や意向を無視して飲酒をすすめる、宴会に酒類以外の飲み物を用意しない、飲めないことをからかったり侮辱する、などです。

5. 酔ったうえでの迷惑行為

酔ってからむこと、悪ふざけ、暴言・暴力、セクハラ、その他のひんしゆく行為です。

引用：特定非営利活動法人ASK（アルコール薬物問題全国市民協会）

【命を救う4回のチャンス】

チャンス1：イッキはさせない

チャンス2：酔いつぶれた人を絶対1人にしない

チャンス3：横向きで自然に吐かせる（誤飲予防）

チャンス4：おかしいと思ったら、ためらわず救急車を

（引用：特定非営利活動法人ASK（アルコール薬物問題全国市民協会）



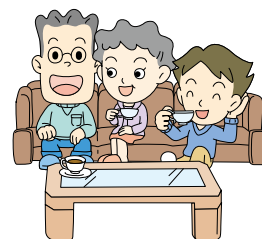
こころの健康について、考えてみませんか >>>

from 保健センター

保健管理センター(松岡地区保健センター) 臨床心理士・公認心理師・大学カウンセラー **栗田 智未**
kurita@u-fukui.ac.jp (TEL:0776-61-8567)

〔大学生の課題〕

著名な発達心理学者E. H. Ericsonによれば、青年期の心理発達課題は、「自分というアイデンティティの基盤をしっかりと固めようとする」ということ。大人へと変化を遂げていく準備をするとても重要な時期です。自分とはいったい何者かという問いを通して自分自身を形成していくのですが、困難な課題に立ち向かうこの時期は一時的に精神的に不安定になることも多く、多岐にわたる悩みを抱えることになります。



〔こころの乱れは生活の乱れ〕

大学生活には様々な新しい体験があります。例えば、一人暮らし。大学生活は、起きる・食べる・身の回りのことを自分でしなければなりません。そして、授業、部活、バイト、友達関係…、めまぐるしい日常の連続です。睡眠不足や偏った食習慣、多忙な生活が続けば、『やる気が出ない、イライラする、周囲の目が気になる』などの不適応状態に陥ります。心の健康は、日常的な普通の生活習慣を維持することから始まります。



〔医学部生はタフ!?!〕

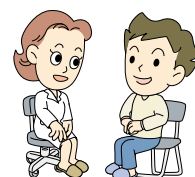
ある調査研究で「医療者は精神的に健康だと自認する人が多い」という報告があります。「自分はタフだ」という思い込みや「弱音を吐いてはいけない」という価値観は向上心に繋がります。しかし、自分をタフだと思っている人ほど周囲に弱みを見せるのを嫌い、自分だけで対処しようと頑張っかえって大きく破綻してしまう場合があります。自分一人で解決できるものもあれば、誰か他の人と相談しないと難しいこともあります。必要な時に他の人を信頼し相談する強さ、頼れるような柔軟さも獲得していきましょう。



〔保健センター カウンセリング室へ〕

学生生活において直面する様々な悩みや問題について、専門的な立場から秘密厳守で相談にのります。人間関係や自分の性格といった悩み、学業や進路に関する悩み、不眠や食欲不振などの身体的な悩みなど、困ったことがあったら相談に来てください。皆さんが想像している以上に、多くの学生が気軽にカウンセリング室へ来ています。

カウンセリングでは、相談者の困っていることや希望を聞き、問題を整理することによって、相談者が自分なりの解決法を得やすいように支援します。その他にも、相談者の希望に応じて、専門的な情報を伝える、関係者の間に入って環境を調整する、適切な人物や機関を紹介するなどします。友達や家族が困っているという場合も利用できます。まずは気軽にドアをノックしてくださいね。



令和4年度学長表彰、医学部優秀学生表彰 >>>

福井大学では、学業成績の優秀者や、課外活動及び社会貢献活動において特に優秀な成績や功績をおさめたと認められる学生に対して、表彰を行っています。令和4年度は、下記の学生が表彰されました。

《学長表彰》

医学科／

うちだ たいぼう
内田 待望

医学科において学業成績が特に優秀であったため

看護学科／

ひろさわ れい な
廣澤 麗奈

看護学科において学業成績が特に優秀であったため

医学系研究科修士課程／

ほり たく や
堀 拓也

医学系研究科修士課程において学業成績が特に優秀であったため

医学系研究科博士課程／

た さき とし き
多崎 俊樹

国内外の学会等で特に高く評価される研究業績を上げたため

《医学部 優秀学生表彰》

医学科／

うちだ たいぼう
内田 待望

さかきやま みおる
榊山 実

いしはら か よ
石原 加葉

看護学科／

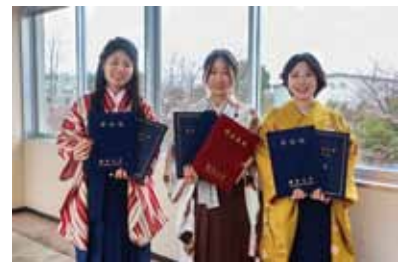
ひろさわ れい な
廣澤 麗奈

おくやま あき よ
奥山 晃代

いわせ み ゆ
岩瀬 美結



左から 榊山さん、内田さん、石原さん



左から 奥山さん、廣澤さん、岩瀬さん

令和4年度卒業生からの寄贈品 >>>

今年度卒業生から、以下の寄贈をいただきました。ありがとうございました。大切に活用させていただきます。

医学科6年次生

一、折りたたみ式昇降テーブル3台

…臨床大講義室前に設置



臨床大講義室前に設置された折りたたみ式昇降テーブル

看護学科4年次生

一、エビデンスに基づく看護ケア関連図 領域ごとに各1冊 計10冊

…医学図書館に寄贈

一、ホワイトボード用マーカーペン4色及び ホワイトボード用消し 25セット

…看護学科棟及び医学図書館に寄贈



看護学科卒業生から図書館に寄贈されました。

福井大学とクレムソン大学の学生交流

クレムソン大学 GLOBAL ENGAGEMENT DIRECTOR

木原 由貴



ちょうど20年前、2003年であったと記憶している。「サウスカロライナ州の大学と新しく学生交流協定を締結することになるんだ。」と話す指導教員に、即座に「私、その大学に行くにはどうしたらいいですか?」と聞いたその日から、私の終わりなき留学が始まった。福井大学とクレムソン大学、両大学の学生交流を間近で、また様々な立場から20年近く携わり続けることになるとは到底予期していなかった。

私は、2006年に福井大学教育地域科学部を卒業し、その後2010年に米国にて国際教育修士号を取得し、帰国。福井大学、首都大学東京(現・東京都立大学)で勤務し、その後、クレムソン大学での職を得て、2016年に再度渡米、現在に至る。学生、インターン、日本語講師、国際教育の専門家として日米両国で経験を積むという極めて貴重な体験ができていて、母校である福井大学と、国際教育という分野の存在に気づかせてくれたクレムソン大学に貢献できることはこの上ない喜びである。周囲の多大なる支援があったことは言うまでもないが、自ら求めて進み、最善を尽くしたからこそ今があると信じている。もしくは、クレムソンの人々が言うように、Clemson-There is something in these hills(クレムソンには「何か」がある)のかもしれない。

クレムソン大学は、サウスカロライナ州立大学の一つで1989年に設立された。学生数は学部生・大学院生を合わせ約285,000人と米国では中規模大学と言える。ノースカロライナ州、ジョージア州との州境にも近い、ブルーリッジ山脈のふもとに立地し、キャンパスから眺める山並みや夕焼けは声を失う美しさがある。福井大学とクレムソン大学は、日華化学株式会社本社のある福井とNICCA USA Inc. のあるサウスカロライナ州にある大学という縁から、2003年に学生交換協定を締結した。2004年の4月にクレムソン大学から第一期生が福井に到着し、8月に第一期生として、私ともう一名の福大

生がクレムソンに旅立った。その後、これまでに47名の学生の往来があり、初期にクレムソンから福井に留学した学生には、昨年末、作品が芥川賞候補にも選ばれたグレゴリー・ケズナジャット氏も含まれる。2014年から数年は交換留学に加え、福井大学から短期学生の派遣プログラムも実施した。そして、昨年2022年に、新たな交流の形と機会として、遠隔型国際交流(International Virtual Exchange: IVE) FACCE (Fukui and Clemson Cultural Exchange)を開始した。

IVE実施の目的は二つあった。パンデミックの影響で留学を諦めざるを得ない学生や様々な理由で留学を念頭においてなかった学生に交流の機会を与えること。また、程度の差はあれ、日米両国の社会において多様性は高まる一方で、自分とは異なる価値観を持つ人、同僚、患者との関わりは避けられない。個人が持つ偏見が人の生死を決めることがある。つまり、今後医療に携わる医学部学生、また、クレムソンのいわゆる医学部等進学を目指すPre-healthの学部学生にとっては、文化適応能力の養成は必須課題であると考えた。アメリカにおいては、人種、宗

教、言語全ての側面でマイノリティである私自身の経験も後押ししたと言える。

開始一年が経ち、学生間の会話や興味をより引き出す方法やテーマ設定の模索、時差を考慮した日時設定など試行錯誤を繰り返しながら、新たな春を迎えようとしている。将来の医療を担う両国の若者が一人でも多く、IVEを通じた学びを成長に繋げてくれると嬉しい。異なる文化背景を持つ学生らと出会い、時を共にし、日常の出来事からパンデミック対応の違い、医学教育や医療システムの違いに至るまで様々な意見交換できる場を提供することは、学生の成長の為だけでなく、地域社会に貢献する大学としても、非常に重要なことであると考え。今後も福井大学の教職員の方々、学生らと共に、FACCE、両大学間の交流をより活発、強固にする手助けをしていきたい。末筆ながら、IVE:FACCEの素案段階から現在に至るまで、多大なるご協力とご尽力をいただいた医学部附属教育支援センター長安倍教授と国際課の増田様に感謝の意を表し、締めさせていただきます。



福井大学ークレムソン大学オンライン学生交流セミナー FACCE

福井大学医学部附属教育支援センター長
あべ ひろし
安倍 博

FACCE(フェイス:Fukui and Clemson Cultural Exchange)は、福井大学医学部附属教育支援センターと国際センターが合同で本学の学術交流協定校であるクレムソン大学(アメリカ)と、オンラインで開催している学生交流セミナーです。2022年の1月から、毎月1回、週末の朝か夜に開催しています。本学からは医学部と看護学部の学生、クレムソン大学からはこれから医学部進学を目指すPre-Healthの学生が参加しています。当初は、互いにディスカッションするだけでしたが、2022年の8月からは、それぞれの大学からゲストスピーカーを招待して、提供されたテーマについてディスカッションするなど、いろいろなやり方を試しています。テーマは、日米の医学教育の違いや、看護師の立場の違い、病院など快適な医療施設のあり方など、医学や医療をベースに、主に医療系の学生が国際的な視点を持てるような内容にしています。もちろん、テーマを絞らずに自由にディスカッションする時間も設けています。クレムソン大学からは毎回10人以上の学生が参加しています。彼/彼女らは、医学に対してとてもモチベーションが高く、日本の医学教育や医療システムに高い関心を持っています。一方、本学医学部からは、留学や国際医療に携わることを目指している学生が参加しています。ただ、まだ参加人数が少なく、こ

れからもっと多くの学生が参加してくれるようにと思っています。この記事では、クレムソン大学の木原由貴さんに、本学とクレムソン大学との関係やFACCE立ち上げの経緯などを紹介していただき、医学部6年の河野亜希さんと看護学科4年の山あかねさんに、参加しての感想や意義などについて

て文章にしてもらいました。新入生の皆さん、「留学がしたい」「外国で医師・看護師として働きたい」という目的はもちろん、「英語を話したい」や「アメリカの学生と話がしたい」でも大丈夫です。ぜひ一度参加してみてください!



FACCE Fukui and Clemson Cultural Exchange
Fall 2022 Events

28 AUGUST 8:00 AM EST/9:00 PM JST
Competencies and Skills for Healthcare Professionals
Speakers: Prof.Hiroshi Abe (Fukui)
Harolynn Williams (Clemson)

Upcoming Events:
Sunday, September 25 at 8 AM ET/ 9 PM JST
Career path and professional development- How I got where I am now
Sunday, October 23 at 8 AM EST/ 9 PM JST
Architecture in Healthcare - Key Professionals Behind the Healthcare
Sunday, November 20
Time To Be Determined

Meeting ID: 950 3641 7005
Passcode: 730244

Presented By: UNIVERSITY OF FUKUI
Health Professions SCIENCE



CLEMSON UNIVERSITY & UNIVERSITY OF FUKUI
FACCE Monthly Chat
(Fukui and Clemson Cultural Exchange)
Virtual US-JP EXCHANGE

THE 3RD SATURDAY OR 4TH SUNDAY OF EVERY MONTH!
START TIME 8:00/21:00

This "FACCE Monthly Chat" includes a networking session, providing a great opportunity for medical/nursing students from University of Fukui to interact with pre-health students from Clemson University. (No participation fee!)

福井大学 国際センター及び医学部附属教育支援センターでは、アメリカ クレムソン大学に在籍するPre-Healthの学生 (メディカルスクールへ進学を目指す学生) とのオンライン交流を実施します。(参加費は無料です)
「FACCE Monthly Chat」では、日本の医学教育や医療現場に関するオンラインセッションを実施する予定です。

WE LOOK FORWARD TO RECEIVING YOUR REGISTRATION.
毎月第3土曜または第4日曜開催
(参加希望者は随時募集中)
参加希望者は右のQRコードにアクセスして下さい
お問い合わせは国際課 studyabroad@mfu.fukui.ac.jp まで

※当時の役職です。

FACCE

このあき
医学部5年 河野 亜希

はじめまして。医学部5年の河野亜希と申します。私は大学1年生の時から国際交流に興味があり、コロナ禍以前は福井大学医学部の熱帯医学研究会でタイのチェンマイ大学と交流したり、学外の国際交流団体に参加していました。しかしながら新型コロナウイルスのため、海外渡航が厳しくなり、海外の方とお話しする機会が少なくなりました。そのような中、クレムソン大学の学生で医学部を目指している学生と交流できる機会に恵まれ、参加いたしました。それについて私個人の感想を少しお話ししたいと思います。

「日本の学生はなぜボランティアをしないのか?ではどのようにして周りに貢献しているのか?」私がクレムソン大学の方から聞かれ、答えに詰まってしまった質問です。

アメリカでは日本と異なり、多くの学生が積極的に慈善活動に参加しているといえます。大学入試の面接などでも「ボランティア活動」や「リーダーシップを発揮した経験」などが重視されることがその理由の一つなのかもしれません。

しかし、今回の交流で「どのようにして周りに貢献しているのか」と聞かれ、私はハッとしました。入試のためでも就活のためでもなく、純粋に「周りに貢献するために」行うボランティア活動。そこにあるのは、私が将来医師として働くのに最も重要な利他的な精神ではないでしょうか。

クレムソン大学の学生との交流から毎回沢山のことを学ばせて頂いています。自分の語学力を磨くモチベーションにもなり、上記の経験のように自分について考えるきっかけにもなります。

環境や価値観が異なる人々と交流することで、多くのものを得られます。皆さんも是非参加してみてください。



有意義な時間ーFACCEー

やま
看護学科4年 山 あかね

新型コロナウイルスの拡大により、海外への留学の機会がなくなってしまった中で、このFACCEはとても有意義な時間となっています。FACCEに参加しようと思ったきっかけは、海外の学生と話す機会を得ることができ、アメリカの医療を含めた様々な価値観を知ることができるのではないかと考えたからです。

一番印象に残っている回は、クレムソン大学プレ医学生と福井大学の学生の数人グループを組んで会話を楽しんだことです。少人数であった為、聞きたいことや話したいことなど十分に会話することができました。例えば、将来的にどのような医療分野に興味があるかや、そのために日常的に取り組んでいることなど、医療系学生らしい会話をしました。また、ウクライナ戦争やアメリカの選挙などが日々話題となる現状から、日米の戦争や政治に対する捉え方や人々の行動などの違い、自分自身が情勢に対してどのように感じているかなど、少し深い部分の話題も繰り広げることができました。私の慣れない英語での会話で、プレ医学生がどこまで理解してくれているかは分かりませんが、プレ医学生も興味がある部分だったようで、お互いに質問し合うなどとても有意義な時間となったと思います。

FACCEではゲストスピーカーをお招きする回もあります。ゲストスピーカーの話を踏まえ、自分が感じたことや、プレ医学生に聞いてみたいことなどを英語で話すのですが、プレ医学生はとても積極的に質問したり、自分の意見を伝えたりしている為、私自身も内容についていけるように全集中で挑んでいます(構えなくても気軽に参加できます!)。Zoomで行っているため、チャット機能を使って、わからないところを質問したり、上手く英語を伝えられない時は文面で説明を加えたりと、工夫しながらFACCEを楽しんでいます。

もし海外のプレ医学生と話してみたい、自分の英語を伸ばしたい、新しい経験をしてみたいなど少しでも思っていれば、是非FACCEに参加してみてください!

※参加当時の学年です。

北陸自動車道総合防災訓練に参加して

令和4年10月13日に実施された北陸自動車道総合防災訓練に、要救助者役として参加させていただきました。

訓練は高速道路上を走行していた車両が相次いで衝突。多数傷病者が出た事故を想定して行われ、福井市、永平寺町の消防機関をはじめ、福井大学病院、福井県立病院、福井県警、高速道路の運営会社など様々な組織が参加した大規模なものでした。

訓練に参加してみての率直な感想は、とても学びが多く、楽しい時間を過ごすことができたということです。

私は左大腿を負傷した高齢者という設定で訓練に参加させていただきました。事故発生後、ネックカラーで首を固定した状態でストレッチャーに乗って救護所へ移動したため、空や天井しか見ることができない状態でした。周りの状況を自分では全く把握することができず、救急

車やパトカー、ドクターヘリの大きな音、聞きなれない専門用語も飛び交っており、とても不安な気持ちになりました。そんな中、DMATの看護師さんに自分の置かれている状況を教えていただけた、不安な気持ちが和らぐのを感じました。訓練参加を通して、病院外から運ばれてくる患者さんの体験や看護師の声掛けが持つ意味など、大学の授業で学んだことを実際に体験することができました。知識と体験を結びつけることができ、大変勉強になりました。訓練のお話を頂いた際は



おおはし かず き
看護学科4年 大橋 一輝 ※参加当事の学年です

このような体験をできるとは思っていなかったもので、嬉しい誤算でした。予想外の学びがあることもこういった訓練や研修に参加することの醍醐味かなと思います。

私は今後、病院で看護師として働いていく予定ですが、こういった病院外で行われる訓練や研修などに働き始めた後も参加し続け、様々な視点から患者さんの気持ちを理解し、サポートできるような看護師を目指して努力し続けたいと思います。



アメリカ Robert Wood Johnson University Hospital (RWJUH) において心臓外科を見学して

私は、2022年の12月12日～16日までの5日間、アメリカのニュージャージー州にある Robert Wood Johnson University Hospital (RWJUH) の心臓外科を見学させていただきました。

この見学では、1週間にわたってRWJUHの心臓胸外科で働いておられる日本人の先生の後につかせていただき、手術や回診や外来などの見学をさせていただきました。とても充実した経験をすることができましたので報告させていただきますと思います。

見学をする中でまず、医師や看護師以外の医療専門職が充実しているということに驚かされました。見学に行く前からアメリカにはPhysician Assistant (PA) やNurse Practitioner (NP) と呼ばれる医師と看護師の中間の職種があると聞いてはいたのですが、見学の中でPAやNPの方々が病棟やICUでの患者の管理や手術の第一助手としての閉創やグラフトの採取といった日本では医師が行うことまで代わりに行っているところを実際に見ることができました。アメリカでは、PAやNPなどの専門職が充実しマンパワーも豊富であるため、医師の業務の負担が減り、より一層

手術やトレーニングに集中し働きやすい環境が整備されているようでした。

心臓外科の外来も日本と違って興味深いものでした。心臓外科の外来では一人の患者さんに30分の枠が確保されており患者さんは待合室ではなく受付を済ませるとすぐ診察室に入って待ち、まずはNPが患者さんの血圧などを測って診察をし、その後に医師が登場し手術の説明を行ったり、術後の経過を見たりするという流れでした。日本では医師が行うような外来の診察までも、医師ではないNPの方がされており、NPの方の専門性の高さに驚かされました。

手術の見学では、主に冠動脈バイパス術を見学させていただきました。まだ学生であり手術を見ても細かいことまではわからないのですが、丁寧に手際良く手術されている姿が印象的で、さらに1人で1日に4件も開心術をこなされている先生もおられ日本と比べて圧倒的な症例の数の豊富さに驚かされました。

また、RWJUHの心臓外科では3人の日本人の先生たちが働いておられ、見学の最中の空いている時間や、1日の見学が終わった後などに先生たちから興味深いお話を聞かせてい

つだ しげたか
医学科5年 津田 誠貴 ※参加当事の学年です

ただくこともできました。3人の先生とも、アメリカで働くに至るまでの経歴が全く違っており、話を聞くことで自分の将来の医師像について考えモチベーションを高めるいいきっかけとなりました。

新型コロナウイルスの流行はまだ収束していませんが、学生のうちに1週間ではありますがアメリカの病院を見学できたのはとてもありがたいことでした。アメリカで働く先生とつながるきっかけとなったF.GMES (Fukui Global Medical Education Seminar) を企画してくださった方々や、見学を受け入れてくださったりアメリカでお世話になったりした日本人の先生方をはじめいろいろとお世話になった方々への感謝を忘れず、将来良い医者になれるよう今できることにより一層励んでいきたいと思っています。



Robert Wood Johnson University Hospital
池上博久先生と

部活動・サークル紹介

男子硬式テニス部 >>>>

男子硬式テニス部では、西医体優勝、王座一部昇格を目標に、週3回(火・木・土)、一日3時間のペースで活動しています。これらチーム全体の目標を意識しつつ、個々の目標の達成に向け、少ない時間でも集中して練習しています。コートが9面あり、公式練習がない日でも自主練が思う存分にできます。また、練習では先輩から必ずアドバイスを頂くため日々上達できます。医学部だけの活動ということもあり、少人数での活動ですがその分先輩との距離が近くアットホームな雰囲気が魅力的です。勉強面では、福井は冬に雪が降るのでオフシーズンと活動時のメリハリがあり、冬の試験が忙しい時期などは勉強に集中することができます。普段は男女別々で活動していますが、肝試し、ミックスダブルス、晩祭などのイベントでは男女一緒に活動しています。初心者もたくさんいて、テニスが好きな方ならだれでも大歓迎です。気になる方はぜひ試打会や練習に来てください。



女子硬式テニス部 >>>>

こんにちは、女子硬式テニス部です！私たちは松岡キャンパステニスコートで週3回練習をしています。練習の時はしっかりと練習に励み、終われば部員全員でふざけあったりとメリハリのついた部活です。正直言って、とても楽しい部活です！

テニス経験者はもちろん、初心者も大歓迎です！部員の中でも初心者が半数を占めています！

イベントは男子部と一緒にいきます。部内 MIX ダブルス大会のあとはみんなで海に行き、BBQ！3月にはみんなでユニバにも行きます。他にも肝試しやハロウィンなどイベントは盛りだくさん！

女子硬式テニス部の魅力はメリハリのついた部活であることと、先輩後輩関係なく、とてつもなく仲が良いところです！くずりゅうを見て興味を持ってくださった方は、是非1度遊びに来て見てくださいね！部員一同お待ちしております。

ソフトテニス部 >>>>

こんにちは！福井大学医学部ソフトテニス部です。私たちは火・木・土の週3で大学横のテニスコートで練習しています。部員は約80人とトップクラスの多さです！大会は主に、5月、7月、8月、11月にありどれも盛り上がる大会です。7、11月に行われる東海大会では、看護学科と共に同じ大会に臨めるので、部員同士の絆をより深めることが出来ます。1年で最も規模の大きい大会が8月にある西医体です。これは西日本の医学科の大学が集まる大会になります。男子は約400ペア、女子は約200ペアも出場します。これほどの規模の大会を経験したことのある人はいないのではないでしょうか？大盛り上がるの大会で見ているだけでも楽しいです！この大会では先輩たちとの仲を深める絶好の機会で、普段関われない学年との絡みは刺激的で非常に楽しいです。ぜひ、ソフトテニス部におこしください！

卓球部 >>>>

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。卓球部です！

現在、部員は医学科看護科合わせて約40人で、毎週火、金、土の週3回活動しています。参加は強制ではないので、試験前に勉強を優先することも可能です。気軽に卓球したい人から、バリバリ練習したい人まで様々な部員がいます。卓球は大学はじめてという人でも、先輩が丁寧に楽しく教えてくれるので安心してください！

大会は、6月の北4(北陸の4大学で行う大会)、8月の西医体、3月の西医歯薬(西日本の医薬系の学生が集まる大会)などに参加しています。他県に遠征しての試合があるときは、みんなで観光したりおいしいものを食べたりと楽しいことがたくさんあります。また、部活外でもスノーボードやボードゲーム、釣りなどイベントが盛りだくさんです。

皆さんも卓球部に入って大学生活をより楽しいものにしませんか？入部お待ちしております！



※掲載している写真・内容はコロナ禍前のものもあります。

剣道部 >>>>

こんにちは！私たちは火、木、土の週3日、福井県立大学剣道部と合同で活動しています。大学や男女、先輩後輩の垣根がなく、とても仲の良い部活です。稽古は2時間で集中して取り組み、それ以外では部飯やバーベキュー、観光などを楽しんでいます。

試験前の休みの融通も利き、イベントなどの参加も自由なので、自分自身に合わせた活動をすることができます。

経験者はもちろん、初心者、マネージャー大歓迎です！大学の剣道部はそれぞれが目的を持って活動しており、小中高の部活とは雰囲気違ってとても楽しいですよ！

新品の防具の貸し出しをしているので、初心者や防具を捨ててしまった方でも大丈夫！部員の中には、大学から剣道を始めた人や小学生、中学生以来の人、剣道のことを全く知らなかったマネージャーもいます。剣道は敷居が高いイメージかもしれませんが、実は運動神経の良し悪しに左右されにくく、大人になってから始める人も多い競技です。始める時期、ブランク、関係ありません！私たちがサポートするので一歩踏み出してみませんか？
剣道部一同、皆さんをお待ちしております！！

バドミントン部 >>>>

こんにちは！バドミントン部です！月水土の週3回、松岡キャンパスの医大体育館でわいわい練習やっています。なんとバド部は松岡キャンパス最大規模の人数を誇る部活です。人数が多いからこそ、高校は文化部でスポーツなんかしたことない！みたいな状態からバドミントン始める人からインターハイ出場者までレベルは様々。いろんなレベルの人がいるので誰が入っても楽しめる部活です。先輩も優しく、初心者始めの人が7割くらいなので全く経験なくても大丈夫です。練習だけでなく大会や交流戦もあって他の大学とも交流できます。さらにバド部はイベントも多いです！夏には海に行ったりBBQやったり、遠足もあってUSJに行ったりすることもあります。イベントがたくさんあるのでとりあえず入っておけばきっと楽しい大学生活になりますよ～！興味がある人は気軽に遊びに来てください！



男子バスケットボール部 >>>>

一年生の皆様、ご入学おめでとうございます！

男子バスケットボール部は現在プレイヤー29人マネージャー16人で活動しております。

週3回（月水土）に活動しており、西医体で優勝することを目標として日々練習に励んでいます。プレイヤーとしては経験者が多いですが大学から始めた人も多く、経験者に混じり試合で活躍しています。

また男子バスケット部では、バスケット以外にもBBQや忘年会、追いコンなどさまざまなイベントがあり、また練習試合や大会などの遠征先では観光などしています。新歓でも様々なイベントをご用意していますので楽しみにしておいてください！

私達は真剣に練習しているからこそ、チームとしての絆が強い部活だと思います。上下間もとても仲がよく、チーム全員が意見しやすい雰囲気を目指しています。

プレイヤー、マネージャー共に医学科看護学科問わず募集しておりますので是非一度、気軽に遊びに来てください！



女子バスケットボール部 >>>>

新入生の皆さん、入学おめでとうございます！女子バスケットボール部です！

私たちはプレイヤー14名、マネージャー3名で活動しています。みんなでバスケットを楽しんでいる部活です。ここ3年ほどは新型コロナウイルスの影響で公式戦はほとんどありませんでしたが、他校やクラブチームとの練習試合などを行い、大会に向けてスキルアップを重ねています。経験者も初心者もみんなで頑張っている部活です。

女バスは部活だけではなく、季節ごとのイベントも楽しめます！いちご狩りやBBQ、海などで最高の思い出作りができること間違いなし！ぜひ一度、女バスに遊びに来てください。



準硬式野球部 >>>

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！ここでは、私たちの活動についてご紹介させていただきます。

準硬式野球部は、プレイヤー29人、マネージャー15人で毎週火・木・土の週3回活動しています。大きな大会は北信越の全学が集う春季、秋季大会、そして8月の西日本医科学学生総合体育大会（西医体）の3つであり、これらに照準を合わせて日々練習しています。

冬の期間は週2回の練習となり、テストの多い期間にはオフシーズンも設けています。そのため勉強との両立が可能で、バイトや趣味に打ち込むこともできます。

また、練習や試合には全力で取り組みつつ、海水浴や球技大会、BBQ、スノボなどのイベントも盛んで、晩祭への参加も積極的です。メリハリのある雰囲気です。非常に楽しい部活だと思います。ぜひ一度練習に遊びに来てください！



伝統空手道部 >>>

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。伝統空手道部は現在13名の部員が所属し、月、水、土曜日の週3日で活動しています。伝統空手と聞くと取り組みにくいイメージがあるかもしれませんが、部員の大半は大学から空手を始めた初心者なため、誰でも気軽に練習に参加できます。用事や試験がある時は休むことができ、個人競技であるため自分のペースで練習できます。伝統空手は組手と形の2つの競技があります。組手は1対1で闘い、技がきれいに決まったらポイントが入ります。形は仮想の敵を想定し、一連の技のキレイや美しさを競う競技です。部員達は黒帯を取りたい、試合で自分の力を試したい、とにかく運動したいなど様々な理由で練習に励んでいます。TwitterやInstagramに練習中の写真や動画があるので、ぜひチェックしてみてください。武道場でお待ちしています！



柔道部 >>>

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！ 柔道部です！

柔道部は毎週火曜日、木曜日、土曜日の3日間、場所は武道場にて稽古をしています。部員数は6名ほどですが、そのためにアットホームな雰囲気であり、先輩とも分け隔てなく和気藹々と楽しく稽古することができています！ 柔道と聞くと“怖い”などのイメージがあったりすると思いますが、実際はそうでもなく、女子部員や大学から柔道を始めた人もいますので、経験者や未経験者を問わずに、興味があればぜひ見に来てください！ また、先輩後輩の仲がよいために、部活動だけでなく勉強においても親身になって相談に乗ってくれたり、テストの前にはしっかりと部活動の休みをもらえたりと、勉強面でも無理なく部活動を続けることができます。男女・経験問わず、少しでも柔道に興味を持ってもらえたらと思います！ 気軽に見学や遊びに来てください！ 部員一同心よりお待ちしております！！

ラグビー部 >>>

新入生の皆さん。ご入学おめでとうございます。これから始まる大学生活に期待や不安を感じている事と思います。福井大学医学部ではさまざまな部活やサークルが活動しています。部活やサークルに所属することで先輩後輩含め交友関係が生まれ、勉強だけでなくこういった活動に打ち込む事でより楽しく充実した学生生活を送ることができます。この場を借りてラグビー部についての紹介をさせていただきますと思います。

ラグビー部は現在37人で活動しており、部員のほとんどは大学からの初心者です。練習は基本、火・木・土の週3回行っています。夏には西医体という大きな大会があり優勝を目指し、日々励んでいます。試験の多い冬場にはオフ期間もあり、勉強の負担にもならず進級間違いなしです。ラグビー部は部活以外にも夏には海へ行ったり、バーベキューをしたりと楽しいイベントも特徴です。2019に日本で開催されたラグビーワールドカップでは日本中が大熱狂の渦に巻き込まれ、ラグビーブームが沸き起こりました。その活躍ぶりは皆さんの耳にも入ったのではないのでしょうか。そしてついに今年はワールドカップがフランスで開催されます。今、日本で最もアツいスポーツであるラグビーに、プレイヤー・マネージャーとして一緒に触れてみませんか？ 興味があってもなくても新入生の方は気軽にぜひ一度遊びに来てください！

男子バレーボール部 >>>

こんにちは！男子バレーボール部です！バレーボールは、テレビの試合中継や漫画、アニメの影響で人気沸騰中の今とてもアツいスポーツです。そのいちばんの魅力は、チーム全員が「自分たちのコート内にはボールを落とさせない」という意志を共有し、1つのボールを必死に追いかけて仲間につないでいくこと。一人一人の強い意志は、観客をも巻き込んで会場全体を熱く盛り上げていきます。この一体感を一度経験してしまえば、その虜になること間違いなしです！私たちは、毎年夏に行われる西工大での優勝を目標に掲げ日々練習に励んでいます。プレーヤーの半分以上が大学からバレーボールを始めた初心者ですが、試合では経験者に見劣りしないほど活躍しています。大学で新しいスポーツを始めたいという初心者の方も大歓迎！アツい仲間が欲しい！スポーツで結果を残したい！イベントで楽しく盛り上げたい！あなたの想いを叶えられる男子バレー部へぜひ！プレーヤーはもちろん、マネージャーも大募集中です！！



女子バレーボール部 >>>

新入生の皆さん、こんにちは！女子バレーボール部です！

私たちは火・木・土の週3回、医大体育館や外部の体育館で練習をしています！女子だけなのでみんなのびのびと、わいわい楽しく練習しています！経験者だけでなく、大学からバレーボールを始めた部員や大学からスポーツを始めた部員も多く活躍しています！！大会でより良い成績を残すことを目指して全員で意見を出し合いながら日々の練習に励んでいます。勉強が大変な時でも部活に行ってみないと練習することがとても良いリフレッシュになっています！

バレーボールに興味のある方！勉強も頑張りたいけど運動もしたい方！わいわい楽しく部活に参加したい方！ぜひ一度女子バレーボール部に遊びに来てください！マネージャーも大募集しています！！



サッカー部 >>>

皆さん初めまして、福井大学医学部サッカー部です！私たちは現在プレーヤー22名、マネージャー11名の計33名で、西医体優勝を目標に掲げ、火・木・土の週3日間活動しています。練習メニューは自分たちで考え、真面目に一生懸命取り組んでいます。大変で辛い時もありますが、それを乗り越えたときの達成感や楽しさはひとしおです！今シーズンはコロナの影響もあり、中止になった大会もありますが、ここからは対戦成績について紹介します。今シーズンは東海医歯薬大会準優勝、昨シーズンは北陸4校戦優勝、近畿医歯薬大会3位、東海医歯薬大会3位、天皇杯3回戦進出となっています。また、私たちの部活は先輩後輩の仲も良く、部活以外にも海やBBQ、スノボなどの活動もしています。経験者、未経験者ともに大歓迎です！少しでも興味ある方は遊びに来て下さい！個性豊かな部員がお待ちしています！TwitterやInstagramなどでも活動内容を報告しているので、そちらもよろしければご覧ください！

陸上競技部 >>>

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！！

我々陸上部は週に3回、火・木・土曜日に活動しています。この陸上部の最大の特徴は、なんといっても競技ブロックとジョグブロックに分かれて活動していること！

競技ブロックは皆さんが陸上部と聞いて想像するような活動をしています。短距離と長距離に分かれて練習しており、初心者から経験者、果ては全国大会を目指すような人まで、いろいろな人が自分の目標に向かって頑張っています。

ジョグブロックはその名の通り、学校の周りや公園をゆっくりと走るという活動が中心です！走るのが好きだけどゆるくやりたい人、運動不足を解消したい人、兼部したい人など、こちらも色々な人が所属しています。

競技ブロックのマネージャーも大募集です！！

日々の活動は競技、ジョグで別ですが、バーベキューやマラソン大会など様々なイベントを一緒に楽しくやっています。是非一度陸上部に遊びにきてね^^



競技スキー部 >>>

新入生の皆さん、入学おめでとうございます！こんにちは、競技スキー部です。競技スキー部では4月～11月はオフシーズンでゆるく楽しくインラインスケートや陸上トレーニングを行い、12月にシーズンインし、3月までは休日をメインにコーチや他大学のチームメイトとともにスキーの練習をしています。競技スキーにはアルペン部門とクロスカントリー部門があります。

アルペンスキーは斜面に立てられた旗門に沿って滑り降りてそのタイムを競うスポーツで、早く滑り降りる爽快感は格別です！クロスカントリースキーは平地を進んだり、急な坂を登ったり、多様なコースを駆け抜け、そのスピードを競うスポーツです。

競技スキー部の魅力は文京キャンパスの部員や富山大学、金沢大学の方々と一緒に合宿をするため、他大学との交流が盛んなところです。初心者から始めた部員は他大学にも多く西医体での好成績を目指して全部で30～40人が集まって合宿を行うので毎日楽しく、充実した練習ができます！

せっかく雪国の大学に入学したからには一緒にスキーをしませんか？みなさんと一緒に部活動ができる日を部員一同楽しみにしています！

水泳部 >>>

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！

大学生活と言えば、サークルや部活ですね。そしてどの部活に入るかで、大学生活の半分は決まってしまうと言っても過言ではありません。そこで一つ提案があります。君も水泳部に入らないか？（引用 鬼滅の刃）

冗談はさておき、水泳部の良いところを紹介します。1つ目は続けやすいということです。練習は週に2回で勉強やバイトが忙しくても、余裕をもって続けられます。さらに練習は火曜と金曜なので、土日は休みです。

2つ目は、雰囲気の良いところです。先輩や後輩の仲が良く、横だけでなく縦のつながりができます。これからの学生生活や働いてからも、仲間存在はなくてはならないものです。

3つ目は、練習の強度を自分で選べることです。コースが3コースに分かれていて、初心者から経験者まで、ちょうどよい練習ができます。

以上です。読んでくれた皆さん、ぜひ水泳部に遊びに来てください。



ゴルフ部 >>>

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！ゴルフ部では各々が自分のペースでゴルフを楽しむをモットーに活動しています。部員約50人の大半が大学からゴルフを始めており、優しい先輩たちが1から教えてくれます。

普段の活動では毎週月・水曜日に打ちっぱなしで練習し、休みの日には希望者でラウンドに行っています。また夏には合宿や西医体、秋には部内コンペや晩祭の豚汁作りなど大きなイベントも複数あります！

ゴルフ部の活動は基本的に自由参加なので、勉強との両立は簡単すぎて1つも心配いりません。大会に出てバリバリゴルフをしたい人、自然の中で楽しく運動したい人、将来のため大学からゴルフを始めたい人など、少しでも興味のある人は大歓迎です！

四季折々の美しい自然に囲まれてゴルフをしてみませんか？部員一同お待ちしております！



弓道部 >>>

新入生の皆さんご入学おめでとうございます！福井大学医学部弓道部は医学科26人（男子11人/女子15人）で活動しています。活動場所は松岡キャンパス敷地内にある弓道場で、火曜、木曜、土曜の週3回練習をしています。

弓道部の1番の魅力は学年分け隔てなく仲の良いところです！弓道と聞くと「上下関係が厳しそう…」といったイメージを持つ方も多いと思いますが、普段の練習では先輩後輩関係なく互いに指導し合い和気あいあいと弓道に取り組んでいます。そんな弓道部ですが、何と大学から弓道を始めた部員が8割以上で、今まで運動経験がなかった人でもと～っても始めやすいですよ！少しでも興味があればぜひ一度見学に来て下さいね。

最後に。弓道はひたすらに自分と向き合い、自分と戦っていく武道です。一生に一度の大学生活、私たちと一緒に未知なる自分を「探弓」してみませんか。



ハンドボール部 >>>

こんにちは！ハンドボールというスポーツをご存じでしょうか？名前は聞いたことがあっても、具体的にどんな競技なのか知っている方はあまり多くないと思います。ハンドボールは攻守の切り換えが速く、激しい接触プレイがあり、また高度な戦術も要求されるカッコいいスポーツです！ハンドボール部では西医体優勝を目標に、プレイヤー、マネージャーが一丸となって日々熱心に練習に取り組んでいます。練習だけでなく、夏には海に行ったり、クリスマスにはパーティーをしたりと年中行事・季節のイベントにも力を入れていて部員全員で楽しんでいます！部員のほとんどが未経験から始める人で、練習の頑張り次第で誰でも試合に出ることができます！ハンドボール部に入って、私たちと一緒に大学生活をさらに楽しいものにしましょう！新歓で皆さんに会えるのを部員一同楽しみにしています！



フットサルサークル >>>

こんにちはフットサルサークルです。フットサルサークルは月に2・3回、外部の体育館を借りて活動をしています。初心者から経験者まで様々な学年が集まり、ワイワイ楽しくゲームをしています。時間が余ったときにはPK合戦などを楽しんでいます。今年はコロナウイルスの影響であまり活動できていませんが、来年度は様子を見つつ再開出来るように願っています。また、大会などにも出られたらいいと考えています。部活に入っている人も多いため、いろんな部活の方と交流することもできますし、様々な部活の方から話を聞くことが出来るのが良い点だと思います。活動は強制ではなく、予定の空いているメンバーが集まっていますので、ぜひ、興味のある方はお時間のある時に参加してみてください。お待ちしております。

ダンスサークルRAMSY >>>

私たちRAMSYは2017年に発足したダンスサークルです。経験、性別を問わずダンスに興味がある人が集まり、学祭と新歓ライブの年2回の発表を目標に頑張っています。現在やっているジャンルはK-POP、ブレイク、HIPHOPなどで、各自が興味のあるジャンルを自由にいくつでも練習するという形式でやっています。RAMSYはサークルなので別の部活との兼部や勉強との両立も可能です。部員の多くが兼部しています。練習は毎週金曜日の午後7時から9時までで、発表前はそれぞれのグループで自主練をして仕上げていきます。部員の大半が大学からダンスを始めているので、初心者でも気軽に参加できますし、学年関係なくアドバイスしあいながら進めていくアットホームなサークルです。実際にどんなダンスをしているか気になった方は、YouTubeで「RAMSY 福井大学」と検索したり、Instagramの投稿を見たりしてもらえば、過去の学祭や新歓ライブの動画が出てくるので、ぜひ1度ご覧ください。少しでも興味のある人は気軽に練習に来てくれると嬉しいです！

[Instagram] ramsy_fukui.dance



軽音部 M-ROCK >>>

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たちは、福井大学医学部の軽音部「M-ROCK」です。

M-ROCKの主な活動内容は、個人およびバンド単位で日々の練習をし、ライブに向けて研鑽を重ね、部内または外部の人に向けて、その成果を発表するというものです。

軽音部と聞くと、敷居が高いと言いますが、なんだか初心者が入りづらかったり、お金がかかると言った、マイナスイメージを持たれている方も少なくないとおもいます。しかし、M-ROCKは違います。初心者の人には、同じバンドや同じ楽器の先輩たちが優しく教えてくれるため、今まで楽器を全く触ったことのない人でも楽しんで活動していただけます。また、経験者の人がその実力を発揮できる場も設けられているため、個人個人が自分の好きなペースで活動できる部活であります。さらに、現在の部員の男女比および医学科看護科の人数比は、どちらもおよそ1:1であるため、本当にどなたでも入部していただける部活であると自負しております。

練習はバンドごとに日程を決めて行いますので、バイトや他部活との両立もしやすくなっています。部活動全体としては、毎週水曜日の全体ミーティングがあり、連絡事項の伝達やライブの出演バンドの募集が行われます。また、BBQや海水浴、さらにはUSJへ行くなど、季節ごとのイベントも用意されています。

そして、日頃の練習の成果を発揮する場とも言えるライブは、夏と冬の部内ライブに加えて、学祭ライブや学校外のライブハウスで行われるもの、さらに招待を受けて他大学で行うこともあります。特にライブハウスと他大学でのライブは、普段はあまり交流のない外部の人の演奏を聴くことによって、多くのことを学べる機会でもあります。

新入生の皆さん、新たに始まる大学生活を、M-ROCKとともに過ごしてみませんか。入部お待ちしております。



美術部 >>>

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます!美術部について紹介します。

美術部では部員一人一人が作りたいものを制作しています。絵だけでなく、過去には裁縫やレザークラフト、アコースティックギターを制作する先輩方もいました。また、レジンクラフトやフェルト作品を作る部員もいます。

部室には画材や美術関係の書籍、UVレジン液やUVライトなど、作品制作のための道具が置いてあります。部室は作業をするスペースとしても作品や道具を置くスペースとしても活用できます。秋に開催される暁祭では作品の発表や展示を行います。

皆さん思い思いの制作を楽しんで自分のしたいことを追求しています。

部室は福利棟1階です。自分の都合のいい時間に活動できるため兼部もしやすいです。時間的拘束がほとんどないため、思い思いに創作活動をしたい方にピッタリです。

興味のある方はお気軽に部室にお越しください。Instagramをはじめたのでよかったら見ていってください。

【Instagram】fukuimed_art_club



茶道部 >>>

初めまして!茶道部について紹介します。

まず茶道部がどのような活動をしているかを紹介します。普段は週に1回水曜日に先生をお招きし、普段のお稽古をしています。学校外の活動として他校の茶道部と共同でお茶会をしたりしています。

茶道の魅力についてですが、茶道のお稽古を通して日本の伝統文化と礼儀作法を学ぶことができます。茶道は自然や季節とのつながりがとても強く、茶道をすることで今まで気付かなかったような季節の変化を感じ取ったりすることができます。また茶道でする礼儀作法はどうしてそのようにするのかには意味があります。このように茶道を通して今まで気付かないような些細な事を新しい見方をすることができます。新しくなにかを始めたい人や、茶道経験者、和菓子や抹茶が好きな人、他のどんな理由でも一度茶道に触れてみてください。怒涛の大学生活の中、静かな和室の中でお点前を通して自分自身と向き合う、落ち着いた時間をとってみるのはいかがでしょうか。



管弦楽団 >>>

こんにちは! 福井大学医学部管弦楽団です。例年30~40人程度で、医大生はもちろん福井県立大学の学生と一緒に活動しています。メンバーは経験者から初心者まで幅広く、和気あいあいと合奏を楽しんでいます。主な活動内容は、年に1回の定期演奏会(2023年4月30日に第37回定期演奏会)、公民館・幼稚園・福祉施設などでの依頼演奏、団員でアンサンブルを組んだり吹奏楽をしたりして発表しあう回内発表会、北陸三県と新潟の管弦楽団と合同で2日間に渡って交流する芸交祭、暁祭、合宿などです。学校楽器の貸し出しもあり、初心者も経験者も大歓迎です!楽器を演奏してみたい、誰かと合奏をしたいと思ったら、ぜひ管弦楽団へ!

【活動日・活動場所】火曜日 18:10~21:00 土曜日 14:00~18:00

福利棟2階部室

【Twitter】@kangen_medfukui 【ホームページ】<http://kangen.bakufu.org/>

【Instagram】kangengakudan



熱帯医学研究会 >>>

こんにちは。熱帯医学研究会です。新入生の皆さんご入学おめでとうございます!

当サークルはタイのチェンマイ大学医学部と交流し、よりボーダレスな世界での熱帯医学、国際協力の重要性を学ぶサークルです。週や月の定期的な活動はありませんが毎年12月に日本に訪れるチェンマイ大学の学生と交流します。附属病院を案内したり、福井県内を観光します。また希望する人は9月にタイのチェンマイへ行ってチェンマイ大学の附属病院でタイの医療を学ぶことができます。学生さんに市内を観光案内してもらえらる機会もあります。

コロナの影響で活動が難しくなっていますが、興味のある方はぜひ来てください!

文藝・漫画研究会 >>>

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。福井大学医学部文藝漫画研究会です。一般的に漫研と呼ばれるサークルで、漫画やゲームといった、いわゆるサブカルチャー的な娯楽が好きな人が集まっています。

ほとんどの部員は他の部活と兼部していて、週2回ある活動日も参加は自由という、なんとも緩いサークルとなっています。また、活動と言っても何かを練習したりするわけではなく、基本的には部室での交流がメインです。部室には漫画が大量に置いてあるので、漫画を読みに来るだけの人もいたりします。

数少ない活動らしい活動は、部誌の制作です。年に4回ほど有志が作成した漫画やイラスト、小説などを集めて本にし、学祭といった学内でのイベントや、コミックマーケット等の即売会で配布します。イベントが開催されれば、の話にはなりますが…。

もし、これを読んで興味が湧いたなら、ぜひ部室に来て実際の雰囲気を味わってください。お待ちしております。

HISTRIP >>>

私たちのサークル名である「HISTRIP」とはHISTORYとTRIPを掛けたもので、その名の通り、歴史的な名所を中心に巡っています。訪れる場所や日時はサークルメンバーで話し合って決めており、活動の内容はとても自由です。これまでは、お城を巡ったり、若狭塗の体験に行ったり、海を見にカフェに行ったりしています。メンバーには歴史にめちゃくちゃ詳しい人もいれば、そんなに歴史には詳しくないけど旅行好きだから！と参加している人もいます。例年であれば年に4回ほど活動をしているのですが、最近では状況に応じてオンラインで集まって座談会のような形式でも活動しています。サークルの特性上、なかなか思うように活動できずにいるのですが、常に新しい形で活動をしていると思っています。新入生の皆さんといういろいろ楽しく活動できるのを心待ちにしています！



救急医療サークルALFA >>>

わたしたち救急医療サークルALFAでは、主に救急ワークショップというものを通じて活動を行っています。

救急ワークショップ（以下、WS）という言葉には聞き馴染みがないかもしれませんが、簡単に説明すると、「体を動かして、楽しく学ぼう！」というものです。

私たちALFAが主催することもあれば、他大学が開くWSに参加することもあります。具体的には、皆さんも一度は聞いたことがある、胸骨圧迫やAED、そして医療ドラマなどで見かける気管挿管やショックなどを実際に行えちゃいます。このWSは、北は北海道から南は沖縄まで、全国の医療系学生とともに活動しており、特に金沢大学と富山大学とは同じ北陸地域として結束も強く、盛んに交流しています。今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から屋内での活動は難しかったので、ビデオ通話を用いての勉強会を主な活動としておりました。親しみやすいスライドとテキストを部員で作成し、ぬいぐるみを使って説明したりと、笑いあふれるオンライン勉強会は盛況でした。多くの部員が兼部をしていて参加も自由です。医療系ならではの救急医療サークルALFAの活動を、ぜひ一度体験してみませんか？



劇団くらげ >>>

こんにちは、劇団くらげです！私たちは福井県立大学と合同で活動を行っており、例年、年3回の公演に向けて台本の読み合わせや発声練習、レクリエーション等に励んでいます。コロナウイルスの影響で観客を入れた公演が行えない状況が続いていましたが、昨年度は2年ぶりに晩祭での公演を行うことができました。晩祭公演のほかにも、オリジナルボイスドラマの作成・発表や、県立大学での公演も行いました。演劇をしたことがある方もない方も、裏方希望の方も、どなたでも楽しく活動ができる部活です。実際、現在の部員の多くは大学から演劇を始めました。台本を作ることも、演じることも、演出も、スタッフワークもどれも楽しいですよ！

「劇団くらげ」で検索していただければ、当部活のYoutubeチャンネルやTwitterが見つかると思います。見学希望や質問は気軽にDM等で連絡してください。また、基本的には毎週水曜日の18時から活動をしています。アボなしでの飛び入り参加も大歓迎ですので、ぜひ部室を覗きにきてくださいね！



アカペラサークル MusicGlass >>>>

こんにちは、福井大学医学部アカペラサークルです！

アカペラサークルでは歌うことが好きな人が集まって日々活動しており、部員は現在30人程度です！

イベントが一年を通してたくさんあり、どれも基本的には参加自由なので入部した後も自分のペースで気軽に続けることができます。また、部員のほとんどが兼部しているので兼部の心配はいりません！

～アカペラとは～

アカペラとは声のみを使って楽曲を演奏することである。皆さんがよく耳にするJ-POPや流行りの曲、洋楽など楽器を使わずに声だけで演奏します！基本的には六人で一つのバンドを結成し、それぞれにパートを振り分けられます！

～こんな人におすすめ～

歌うことが好きな人、音楽が好きな人、カラオケが趣味の人、大歓迎です！音楽の経験がなくても大丈夫！初心者をはじめの先輩もサークル内にはたくさんいますし、先輩方が優しく一から教えてくれます！



ECS >>>>

ECSは福井大学医学部が誇る、あのドクターG林寛之先生と一緒に医療会話を楽しく学ぶサークルです！内容は英語版ドクターGのような感じで、林先生が患者役となって私たちが英語で（日本語も可）質問し、診断を目指すという感じです。難しそうだと思うかもしれませんが、林先生や先輩方が優しく教えてくださるので、1年生からでも余裕です！というか最近は低学年が多い印象ですから、緊張しなくても大丈夫です。英語が苦手・話せない人も大歓迎！自分も全然話せません！活動は月に1回程度で、ゆるい感じなので気軽に参加できます。最近はズームで活動をしています。医学英語は将来必ず役に立つので、とても有意義な時間が過ごせます。ぜひ皆さんも参加してください。



てつがくカフェ@ふくmedi >>>>

てつがくカフェ@ふくmediは、不定期に学内・学外・オンラインで対話形式のイベントや読書会などを行っています。いま、医学・医療（ケア）の現場で問われている、根本的、すなわち哲学的な課題に対して「てつがくカフェ」という営みを通して一緒に考えてみませんか？哲学の知識は一切必要ありません。気軽な気持ちでご参加ください！開催時には学内掲示やSNS等で告知します。ご連絡はtwitter@tcafe_fukumediまで。

小児ボランティアサークル >>>>

新入生のみなさんご入学おめでとうございます。私たち小児ボランティアサークルは平日の夕方に一時間、小児科病棟に入院している子供たちと一緒に遊んでいます。入院中の経験は、初めて経験することも多く、記憶に残りやすいです。つらかった治療の記憶もあれば、同じ病室の子と話したり遊んだりした楽しい記憶もあると思います。私はこの活動が少しでも子供たちの楽しい記憶として残ってもらえればと思っています。一緒に遊び終わって帰る時に、「もっと遊んで」とお願いしてくる子や悲しくなって泣き出す子もいます。こうした子を見ると、今日も来て良かったと感じます。私は入院している子供たちに少しでも元気を届けようと思ってこのサークルに入りましたが、実際に子供たちと遊んでいると、むしろ元気をもらっているのは私であるように感じています。遊んでいる子供の笑顔は本当に可愛いです。興味がある方、是非一緒に活動しましょう。コロナの影響により活動が難しくなっておりますが、小児科からの許可が下り次第再開します。



邦楽部 >>>>

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

私たち邦楽部は週1～月1回の約2時間、福利棟1階の和室でお箏の演奏をしています。ジブリなどの現代曲が中心で、昨年は魔女の宅急便の「海の見える街」などを練習していました。部員数10人ほどの小さいサークルなので、みんなで教え合いながら和気あいあいと活動しています。

お箏の演奏は難しそうと思われるかもしれませんが、楽譜は五線譜ではなく漢字で書かれているので、すぐに演奏できます。部員のほとんどが大学で初めてお箏に触れました。初心者大歓迎です！ゆるい雰囲気運動部と兼部している部員も多いので、テストやそれぞれの予定に合わせて活動日を決めています。

まずは体験だけでも気軽に覗いてみてくださいね。みなさんと一緒に演奏できることを楽しみにしています。



地域医療サークルぷちぷら >>>

地域医療サークルぷちぷらでは、地域医療やプライマリケアについて学んでいます。学ぶと言っても難しい本や教科書を読まされるわけではありません！メインのイベントは夏に合宿を通じて地域の人と話したり、街巡りをしたり、そばを打ったりします！また勉強会なども不定期で開催しており、その他にも私たちがやりたいことはなんでもできます！もちろんサークルなので参加も兼部も自由です。このようにぷちぷらはとても自由に活動しています。ぜひぷちぷらを通して仲間と出会い、良い思い出を作りましょう！



留学生交流サークルEXCHANGE >>>

私達は留学生との交流活動を行っています。具体的な活動としては、留学生の歓送迎パーティーや、福井やその近辺の観光、日常生活のお手伝いなど、留学生が楽しく快適な留学生活を送れるような様々な活動を行っています。活動への参加方法は、まず学内掲示板等のビラに記載の連絡先か、もしくはTwitterやInstagramで「留学生交流サークルEXCHANGE」を検索し連絡して頂くと、こちらからLINEグループに招待します。その後、留学生の来日期间中にグループLINEでイベントへの参加やお手伝いを募集しますので、それに応答することで自分の好きな時に活動に参加できます。留学生と友達になりたい、実践的な英語能力を身に付けたい、海外に興味があるという方は、是非お待ちしております！

今はコロナ禍で留学生が来日できず活動できていない状況ですが、来日できるようになったら再び様々なイベントを企画しますので、今は着実に語学力を磨き、国際交流できる日まで一緒に頑張りましょう！

東洋医学研究会 >>>

東洋医学研究会では漢方を勉強をしています。最初にこのサークルに入ることのメリットを挙げますと、風邪や花粉症や二日酔いが怖くなくなります。あと楽しいです！また、臨床でも漢方薬は日常的に用いられていて、漢方を学べば治療の幅がグッと広がります！さらに、漢方薬を自由に煎じて飲むことができます。こんな経験、なかなかできないと思います！勉強会は調子が良ければ週に1度、オンラインでやっています。金沢大学や金沢医科大学の方も参加されることがあるので、良い交流になります。漢方は西洋医学とは異なる医学なので、学年関係ありません！1年生から6年生までいつでも参加できます。ゆるいサークルなので勉強会の参加も自由です、興味あればぜひ一度来て下さい！



令和5年度 福井大学医学部授業日程 >>>

from 学務課

■変更となる可能性があります。ホームページ等にて随時情報を発信しますので、ご確認ください。

※夏季・冬季・春季休業日は、学科、学年によって異なります。必ず授業時間割で確認してください。

4月

- 3日～ 医学科5年実習
- 6日 入学式
- 7日、10日 新入生オリエンテーション
- 11日 前期授業開始
- 14日 新入生研修 1日目
- 11日～14日 履修科目登録期間
- 17日～21日 履修科目登録確認・修正期間
- 12日、27日 定期健康診断

5月

- 8日～ 医学科6年実習
- 8日～26日 看護学科4年実習
- 12日 新入生研修 2日目
- 26日 納骨式(医2年)、動物慰霊祭
- 27日 合同慰霊祭・御遺骨返還式(医看2年)

6月

- 5月下旬～12月下旬 看護学科3年実習

7月

- ※7～8月 医学科4年 共用試験CBT予備校模試(予定)
- ※7～8月 医学科6年 医師国家試験予備校模試(予定)

8月

- 8月上旬 看護学科1年実習
- 8月上旬～下旬 西医体(未定)
- 9日 医学部オープンキャンパス
- 8月7日～9月30日 夏季休業*(14日～16日 大学一斉休業)

9月

- 9月中旬 医学科4年 共用試験CBTプレテスト(予定)
- 23日 医学科6年 Post-CC OSCE
- ※9月以降 医学科5年 医師国家試験予備校模試(予定)

10月

- 1日 開学記念日
- 2日 後期授業開始
- 2日～6日 履修科目登録期間
- 10日～13日 履修科目登録確認・修正期間
- 4日～5日 医学科4年 共用試験CBT
- 6日 晩祭準備のため休講
- 8日～9日 晩祭
- 10日 一部休講(医3年午前)
- 14日 医学科6年 Post-CC OSCE(予備日・追再試験)
- 19日～20日 医学科6年 卒業時学科試験(第1回)

11月

- 11日 医学科4年 共用試験OSCE
- 15日 医学科4年 共用試験CBT追試験・再試験
- 29日～30日 医学科6年 卒業時学科試験(第2回)

12月

- 2日 医学科4年 共用試験OSCE(予備日・追再試験)
- 6日 医学科4年 共用試験CBT(臨時再試験・予定)
- 12月27日～1月4日 冬季休業*

1月

- 9日～10日 医学科6年 卒業時学科試験(第3回)
- 1月15日～ 医学科4年実習
- 12日 休講
- 13日～14日 大学入学共通テスト(12日～14日入構禁止)

2月

- 2月中旬 看護学科2年 実習
- 8日～ 春季休業*
- 22日 入学試験[前期日程] 準備
- 25日～26日 入学試験[前期日程](22日～26日入構禁止)

3月

- 11日 入学試験[後期日程] 準備
- 12日 入学試験[後期日程](11～12日入構禁止)
- 22日 学位記授与式

ふるさと納税制度を用いたご寄附のご支援に対し、厚く御礼申し上げます。

ご寄附総額 37,680,600円 寄附申込数 548件(延べ数)

令和4年1月1日～令和4年12月31日

10万円以上のご寄附を賜りました方のご芳名は以下の通りです（順不同）

稲谷 大 様	山本 正弘 様	河野 光志 様	林 寛之 様	河野 陽子 様	高橋 直生 様
松原 泰代 様	高村 佳弘 様	藤枝 重治 様	西森 一久 様	栗本沙里奈 様	樹田 康子 様
田中 浩人 様	上原 佳子 様	宮田 和彦 様	真鍋 恭弘 様	都築 秀明 様	丹羽 弘之 様
松田 香 様	佐藤 大介 様	梅田 仁視 様	五十嵐 充 様	布施田哲也 様	有島 英孝 様
金山ひとみ 様	岩崎 博道 様	坪口晋太郎 様	小澤 洋子 様	細川 正人 様	市橋 幸三 様
鈴木 裕志 様	濱島 有喜 様	弘田登志也 様	岡田 映子 様	岩野 正之 様	市川 雅敏 様
野宮 廣貴 様	山田 雅己 様	濱脇 正好 様	品澤 存 様	永尾 克行 様	久津見 弘 様
亀岡 慶一 様	早稲田優子 様	馬場 治弥 様	吉岡 正修 様	山梨 晃裕 様	友田 明美 様
清川 亨 様	井階 友貴 様	高林 哲司 様	小久保安朗 様	今村 善宣 様	成瀬 桂子 様
前田 浩幸 様	河原 優 様	江部 晃一 様	林 登代美 様	永井 竜一 様	本多 徳行 様
石黒 和守 様	酒巻 一平 様	長谷川 稔 様	伊藤 有未 様	松岡 達 様	谷島 裕之 様
菅野 真史 様	熊本 優子 様	熊本 輝彦 様	大谷 昌弘 様	天野 雄平 様	松崎 秀夫 様
山口 明夫 様	上田 祐広 様	久保 真 様	菊田健一郎 様	中村 和彦 様	三崎 裕史 様
中井 昭夫 様	徳力 雅治 様	山路 倫生 様	山路 敦子 様	定 清直 様	若松 宏和 様
大森 一郎 様	高嶋 渉 様	杉本 千鶴 様	小畑友里江 様	立山 博一 様	川畑由美子 様
石塚 全 様	勝村 浩敏 様	山下 琢 様	福元進太郎 様	和田 匡史 様	山崎 幸直 様
四谷 淳子 様	須藤 弘之 様	大坂 正浩 様	五井 孝憲 様	吉田 好雄 様	菅井 学 様
木村 有一 様	成田 憲彦 様	千原 一泰 様	森岡 浩一 様	山村 修 様	坪川 操 様
黒川 哲司 様	磯見 智恵 様	小坂 浩隆 様	北井 隆平 様	齊藤 雄二 様	長谷川智子 様
岡本 昌之 様	森川 充洋 様	大内 隆裕 様	安野 哲也 様	長谷川美香 様	加藤 夕 様
稲葉 弘二 様	深澤 有吾 様	吉田加奈子 様	笹田 和裕 様	森永 浩次 様	坂下 雅文 様
桑原 慎治 様	松田 秀岳 様	神谷敬一郎 様	野上 宗伸 様	楠川加津子 様	木村 幸弘 様
木戸口正典 様	山田 大 様	内匠 透 様	祖父江 展 様	田上 久樹 様	澤井 孝宏 様
大森 弘則 様	木村奈緒子 様	福居 留依 様	立松 康 様	内木 宏延 様	木村 秀樹 様
長谷川秀男 様	重見 研司 様	平工 雄介 様	綿貫 正人 様	井川 正道 様	知野 剛直 様
糟野 健司 様	森部 一穂 様	鈴木 快文 様	新美 佳苗 様	福岡 良友 様	今村 好章 様
村田 哲人 様	鈴木加余子 様	田中 健 様	須田 和義 様	伊藤 聡久 様	大坪 俊雄 様
北村 真希 様	高野 智子 様	田邊佐和香 様	青木 耕史 様		

その他 10万円未満の方 336名

ふるさと納税制度を用いた福井大学医学部応援のお願い >>>

福井大学医学部は、福井医科大学医学科として1980年（昭和55年）に開学し、これまでに約3,800名が卒業し、第44期生が2023年から医師を目指しています。

看護学科は、1997年（平成9年）に設置され、今年27期生が入学し看護師・保健師・助産師を目指しています。

医学部では、最新の医学・看護学知識や技術のみならず、人と社会を健やかにする愛と人命を尊重する信条を学生に提供することで、グローバル社会で活躍できる優れた能力を有し、かつ社会に貢献できる愛に満ちた医療人、さらには次世代の医学・看護学を開拓できる人材を養成したいと考えています。同時に、世界レベルの画期的な研究成果を目指して基礎研究・臨床研究を行うことで、人々の病気克服と健康維持に貢献したいと思っています。そのため高い学習効果が期待できるカリキュラム作成、福井大学発のF-CESSという実際の診療カルテにリンクした学生電子カルテを使用、語学演習室を整備し臨床に通用する英語習得、がん・神経（発達障害・認知症）・アレルギー免疫等の疾患克服を目指した先進的研究、新たな医療技術開発や地域医療、災害医療の向上を目指した研究、こころを反映した脳科学の見える化を目指しています。

今回、これら事業の実現に向けて、卒業生を含め広く学内外の皆様から永平寺町のふるさと納税制度を利用して、福井大学医学部の教育・研究活動の支援や魅力ある医学部・松岡キャンパスづくりのための環境整備等に活用させていただきたいと考えております。

次世代を担う福井大学医学部学生のために、ふるさと納税制度を活用したご寄附にご理解とご賛同を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度の整備状況

・学生・教職員駐車場の整備



・学生の学修スペースとして西病棟を改修中

「ふるさと納税制度を用いた福井大学医学部応援のお願い」

<https://www.med.u-fukui.ac.jp/furusato/>



「福井大学基金（羽ばたけ基金）[®]」へのご寄附のお願い

福井大学基金は、全学を対象とした修学支援、高度専門職業人育成支援、グローバル化・地域振興支援等を目的にしています。特に、令和4年度上半期は奨学金支給や新型コロナウイルス感染症対策が主となっており、ウィズコロナにおける対応を進め、次世代を担う若者達を守り育てるため、皆様のご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

〈学生さんからの感謝のメッセージ〉

◆奨学金のご支援のおかげで、現在は臨地実習に専念し様々な学びを得ることができています。立派な医師として役に立てよう今後も一層の努力を行ってまいります。ご支援くださった方々に心よりお礼申し上げます。

「福井大学リサイクル募金」について

「福井大学リサイクル募金」は、不要になった古本等を皆様からご提供いただき、その査定換金額が「福井大学基金」に寄附される取組です。是非ご協力ください。

福井大学基金、福井大学リサイクル募金の詳細については、福井大学基金ホームページをご覧ください

<https://www.u-fukui.ac.jp/kikin/>





GGG センター 心電計講義の様子

編集後記 >>> 編集委員 礪波 利圭

新入生の皆さん、福井大学医学部への入学おめでとうございます。
 ここ数年続く、コロナ禍という様々な制限を設けられた生活の中で、久しぶりに光の射す春を迎えられたのではないのでしょうか。
 これからの学生生活では良いこと悪いことに関わらず、どうしても「医療を志すものとして…」と周囲から言われてしまうかもしれません。その言葉の通り、医学部に入学された時点で医療者の一端として見られています。皆さんご自身も様々な授業や演習・実習を通して、医療に携わっていくことを自覚しつつ、これからの学生生活ぜひ色々な経験をして下さい。もちろん学生生活は楽しいことばかりではありませんが、いつかきっと皆さんの糧になるはずです。また、福井大学への入学を機に北陸に来られた方もいると思います。福井（北陸）は自然が豊かで美味しい食材にも恵まれています。この機会に、福井の良い所を満喫して下さい。

医学部広報誌編集委員会 >>>

委員長 清野 泰（高エネルギー医学研究センター）
 委員 西村 高宏（医学教育・倫理学）
 委員 稲谷 大（眼科学）
 委員 千原 一泰（ゲノム科学・微生物学）
 委員 礪波 利圭（基盤看護学）

編集：松岡キャンパス学務課学生担当

福井大学では令和4年4月1日に福井県が推進する「ふくいSDGsパートナー」に登録され、今後もSDGsの達成に資する活動を実践するとともに、活動状況を積極的に配信していきます。
 令和5年度から医学部広報誌「くずりゅう」は印刷冊数を減らし、インターネットで配信することでSDGsの活動に取り組みます。

